SHARP®

取扱説明書

ハードディスク一体型
DVDレコーダー

形名 DV-HR450（ディー ブイ エイチ アール）

1. 接続・準備編

はじめにお読みください。
本書は、アンテナ線の接続・テレビとの接続・AV機器との接続と、基本的な録画・再生について記載しています。

操作については別冊の取扱説明書 2. 操作編 をご覧ください。

はじめに
接続
設定
すぐに使う

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。

Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。（6ページ）
- この取扱説明書および、別冊の取扱説明書 2. 操作編 は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

- お客様登録のご案内
  お買い上げいただきました製品につきましては「お客様登録」をお願いいたします。詳しくは、裏表紙をご覧ください。

はじめに

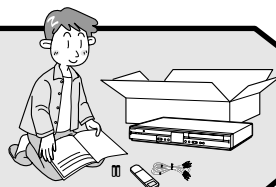
最初にお読みください

■ 取扱説明書は2冊あります。

- 取扱説明書に記載している 1. 接続・準備編 は本書を指します。
- 取扱説明書に記載している 2. 操作編 は別冊の取扱説明書（2.操作編）を指します。

■ 最初に本書 1. 接続・準備編 をお読みになってから 2. 操作編 をお読みください。

1. 接続・準備編では、本機の接続方法と、最初に必要な設定を説明しています。

1 箱に入っているものを確認する

4 ページ

2 テレビや他の機器を接続する

- アンテナ、テレビ、ビデオ機器、BS/CSチューナー、CATVボックス、オーディオ機器などと接続する

12～29 ページ

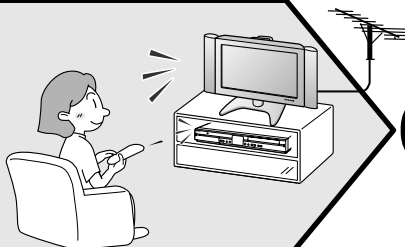
3 リモコンに乾電池を入れる

▼

コンセントに電源プラグを差し込む・電源を入れる

30 ページ

4 設定を行う

- 時計を合わせる
- 接続設定をする
- 地上アナログ放送（VHF/UHF）の受信チャンネルを設定する
- リモコンの設定をする

32～49 ページ

5 すぐに使う（基本的な録画と再生）

- ハードディスク（HDD）またはDVDにテレビ番組を録画する
- ハードディスク（HDD）またはDVDに録画した番組を再生する
- 市販のDVDビデオまたはCDを再生する

50～55 ページ

もくじ

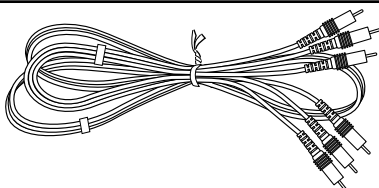
「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

- 別冊の取扱説明書 2. 操作編 では、ハードディスク（HDD）やディスクの録画/再生/編集のしかたなど、本機の使いかたを詳しく説明しています。
- また、本体のお手入れをする場合や故障かな?と思ったときなども、別冊の取扱説明書 2. 操作編 をご覧ください。

付属品

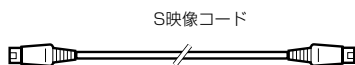
• 箱を開けて、本機とつぎの付属品が揃っているか確認してください。

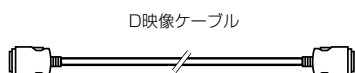
使いかた→**30**ページ

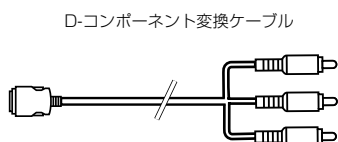
映像・音声コード(約1m20cm)×1本

取扱説明書 1. 接続・準備編 (本書)
取扱説明書 2. 操作編 (別冊)/保証書

75Ω同軸ケーブル(約1m20cm)(両側F接栓ケーブル)×1本

• S映像入力端子付テレビと接続するときは、市販のS映像コードをお使いください。

S映像コード

• D映像入力端子付テレビと接続するときは、市販のD映像ケーブルをお使いください。

D映像ケーブル

• コンポーネント入力端子付テレビと接続するときは、市販のD-コンポーネント変換ケーブルをお使いください。

D-コンポーネント変換ケーブル

おしらせ

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先
〒107-0052　東京都港区赤坂5丁目3番6号
赤坂メディアビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

著作権について

- あなたが録画·録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機には、マクロヴィジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が保有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロヴィジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及び、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
- Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
- 米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報·機器·サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは登録商標です。
- DVD VIDEO/RW/R は商標です。

本機の取り扱いに関するご注意とお知らせ

重要 必ずお読みください

■ **大切な録画の場合は**……… 事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。大切な映像はハードディスク(HDD)に録画したままではなく、DVD-RW/Rにダビング保存しておくことをおすすめします。

■ **録画(録音)内容の補償はできません**…… 万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・録音されなかった場合の録画・録音内容の補償については、ご容赦ください。

■ **著作権について**…… あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、著作権保護のための信号が記録されている放送番組の録画・録音はできません。

■ **録画防止機能について**….. 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。

■ **保証について**…… 本機を分解しますと、保証が無効になります。

ご注意

- お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※ 取扱説明書では、「ハードディスク一体型DVDレコーダー　DV-HR450」を「本機」と表現しています。
※ 取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

- 移動などで電源プラグを抜く場合は、ハードディスク（HDD）保護のため、電源を切った状態（本体前面の待機ランプが赤色点灯）で行ってください。
- 電源を入れると冷却のためファンが回転します。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数十秒程度は動作しない場合があります。

設置時のお願い

- 本体後面にあるファンや通風孔をふさがないでください。ファンや通風口をふさぐと放熱の妨げとなり、故障の原因となります。

使用時のお知らせ

- 本機をご使用中、使用環境によっては本体（キャビネット）の温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。

初期設定について

- 接続（**12**～**29**ページ）とリモコンの準備（**30**ページ）が終わったら、必ず先に「初期設定」（**31**ページ）を行ってください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

- **デジタル放送への移行スケジュール**
  地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。
- **アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには**
  別売りのデジタルチューナー又はデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

気をつける必要があることを表しています。

してはいけないことを表しています。

しなければならないことを表しています。

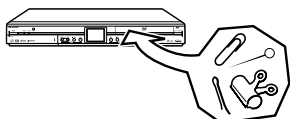
⚠ 警告

煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

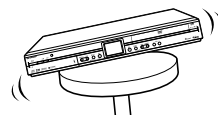
- 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

- 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

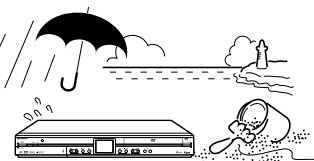
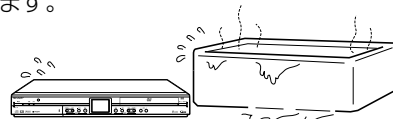
内部に物や水などを入れない

- 本機の開口部（通風孔やディスクトレイ開閉口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない

- 水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- 水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

表示された電源電圧で使用する

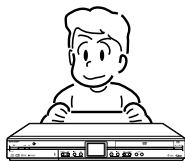
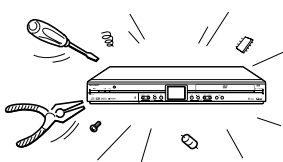
- 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠警告

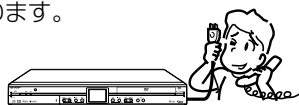
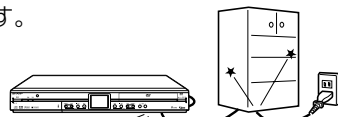
雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れない

- 感電の原因となります。

キャビネットは絶対に開けない

- 感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

- 本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。

電源コードを破損するようなことはしない

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

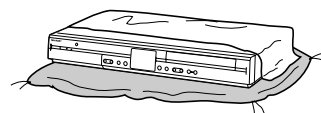
- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

- そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

⚠注意

本機の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

- 本機を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。
- あお向けや横倒し、逆さまにする。（動作姿勢水平）

重いものを置かない

- 本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

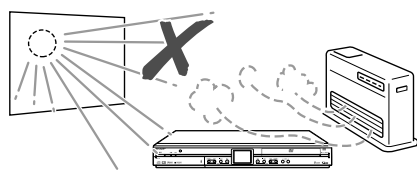
次ページへつづく ▶▶▶

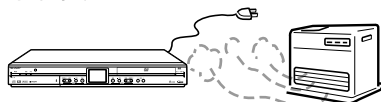
⚠ 注意

冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

- つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

直射日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

- 内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない

- コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

移動させるときは必ず接続コードを外す

- 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行なってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  またディスクは取り出しておいてください。

- 移動させるときは、落としたり、衝撃を与えないでください。けがや故障の原因となることがあります。

お手入れのときは電源プラグを抜く

- 安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜く

- 電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

- コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

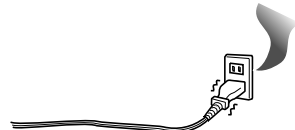
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 刃にふれると感電の原因となることがあります。

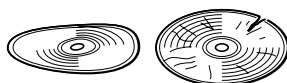
電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

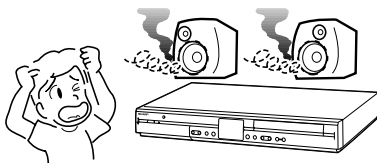
- 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ディスクトレイに指を挟まれないように注意する

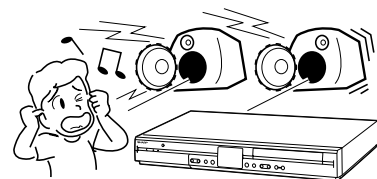
- 小さなお子さまがディスクトレイ開閉口に、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

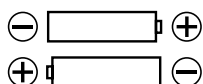
⚠ 注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

- 飛び散ってけがの原因となることがあります。

長時間、音が歪んだ状態で使わない

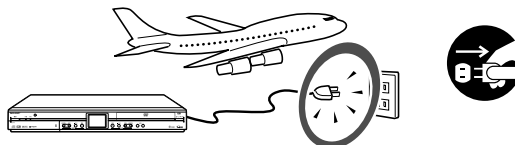
- スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

- 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

電池を入れるときは極性表示（プラス⊕とマイナス⊖）の向きに注意する

- 間違えると電池の破れつ･液もれにより、火災･けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

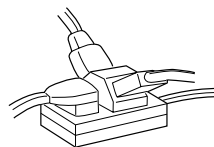
- 電池の破れつ･液もれにより、火災･けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

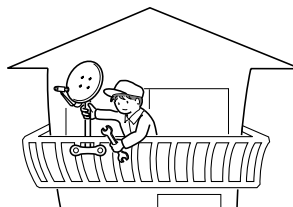
- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

- 本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

タコ足配線をしない

- 感電･火災の原因となることがあります。

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、電気工事店などにご相談ください

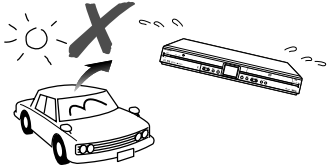
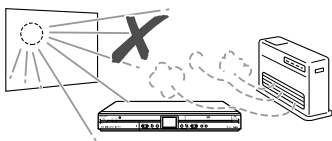
送配電線から離れたところに設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。

ご注意

- お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

高温の場所で使用しないでください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

本体後面のファンや通風孔をふさがないでください

- 本体を設置する際は、本体後面のファンや通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台やAVラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

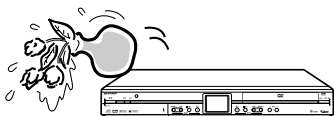
ほこりや煙を避けてください

- 不安定な場所や振動の多い場所やほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

設置するときは水平に置いてください

- 立てて置いたり、逆さまにするなどしたときは故障の原因となります。

本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上には物を置かないでください。
- 本機の上のスペースが十分とれる場所に設置してください。
- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

取扱いはていねいに

- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

引っ越しや輸送のときは

- ディスクを取り出してから梱包してください。
  また、ふだんご使用にならないときも、ディスクを取り出してから、電源を切ってください。

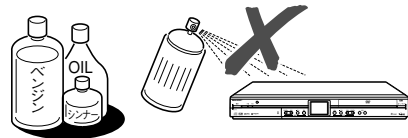
雨天・降雪中でのご使用の場合は

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機を濡らさないようにご注意ください。

結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
  強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。

電磁波妨害について

- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、電気工事店などにご相談ください。

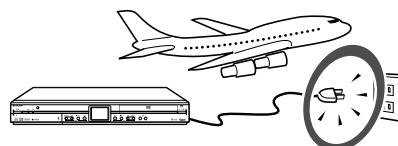
ハードディスク（HDD）について

- 本機は、ハードディスク（HDD）に番組を記録します。ハードディスク（HDD）には衝撃や振動、ほこりからデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、つぎの点に特にご注意ください。
  - 衝撃を与えないでください。
  - 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
  - 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
  - 録画中や再生中は、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。電源を「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜き差ししてください。
  - 急激な温度変化（毎時10℃以上の変化）のある場所では使用しないでください。
  - 寒い場所（5℃以下）や極端に暑い場所（35℃以上）での使用は、故障の原因となります。
  - 寒いところから暖かい部屋に持ちこんで使用する場合は、しばらく放置してからお使いください。
  - 極端に寒い場所で本機を使用するときは、ハードディスク保護のため（暖機のため）にハードディスクの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、しばらく時間がかかります。
    ハードディスクの保護のため、使用温度範囲内でのご使用をお願いいたします。
- 万一何らかの原因でハードディスク（HDD）が故障した場合、ご自分で交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。お早めにお買い上げの販売店、またはもよりのシャープ修理相談センター（2. 操作編 **124**ページ）にご連絡ください。なお、データが消失した場合、または録画・録音されなかった場合のデータ内容の補償については、ご容赦ください。

接続機器について

- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

接 続

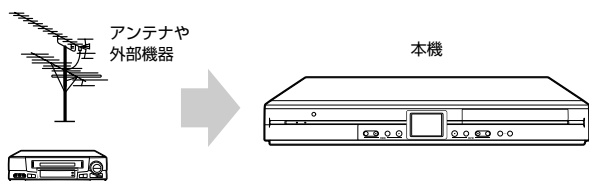
接続の予備知識

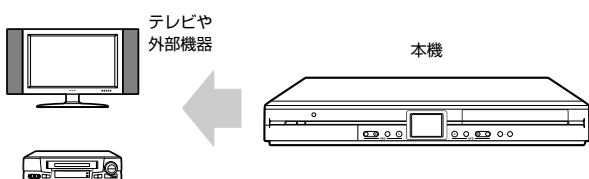
■ 本機と他の接続機器との接続に役立つワンポイント情報です。接続をはじめる前に、お読みください。

入力端子と出力端子

接続端子には、入力用と出力用の２種類があります。それぞれ、入力端子、出力端子と呼ばれます。
本機と他の接続機器の端子をつなぐときは、必ず同じ種類の信号の入力端子と出力端子をつないでください。
本機から見た場合､それぞれの端子は次の役割を持ちます。

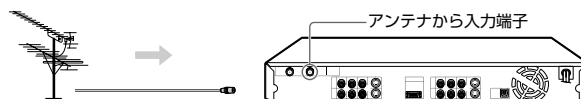
入力端子

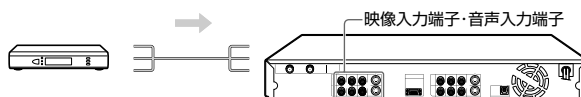
- 他の接続機器から信号を受け取り、本機に信号を入れる入口です。

出力端子

- 本機から信号を出し、他の接続機器に信号を渡す出口です。

信号の受け渡し

本機でテレビ番組を録画する場合、録画するための映像や音声の信号を外から受け取る必要があります。
録画するための信号は、アンテナから受け取る場合と他の接続機器から受け取る場合があります。

アンテナから受け取る場合

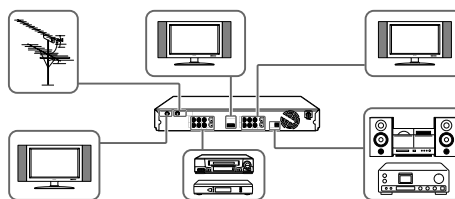
- アンテナ線と本機のアンテナ入力端子をつなぎます。接続には、アンテナ線やアンテナケーブルを使います。

外部のチューナーなど他の接続機器から受け取る場合

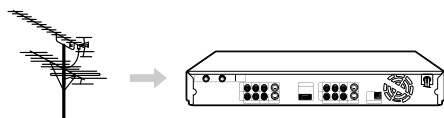
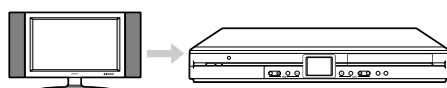
- 他の接続機器の映像出力端子を本機の映像入力端子につなぎます。同じく、音声出力端子を本機の音声入力端子につなぎます。接続には映像コードや音声コードを使います。

映像端子の種類

本機で使える映像端子には、３つの種類があります。
- 映像端子　：黄色の端子。
- Ｓ映像端子：映像端子よりもきれいな映像が楽しめます。
- Ｄ映像端子：プログレッシブ対応のD映像端子付きテレビと接続すると、Ｓ映像端子よりもきれいで高解像度の映像が楽しめます。HDD/DVDの映像をよりきれいに見たいときに使います。

アンテナ線やAV機器を接続する手順

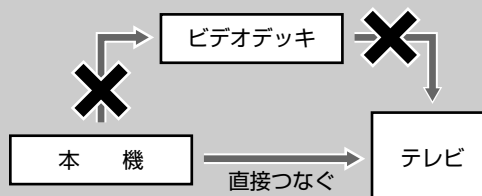
・ご自分で接続するときの接続方法について説明しています。

本機の入出力端子とおもに接続する機器については→ **14** ページ

接続は下記の手順で行ってください。

step1 アンテナ線を接続する→ **16** ページ

step2 テレビと接続する→ **18** ページ

基本的な接続は完了です。

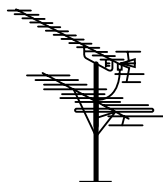
AV 機器や BS/CS チューナーなどを接続するとき

ご注意

- 接続作業を行うときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機とテレビを接続しているコードとアンテナ線を一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできるだけ離してご使用ください。
- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを経由して本機の映像をテレビに映した場合、コピー防止機能の働きにより映像が乱れることがあります。

各入出力端子とおもに接続する機器

後面入／出力端子

VHF/UHFアンテナから入力端子

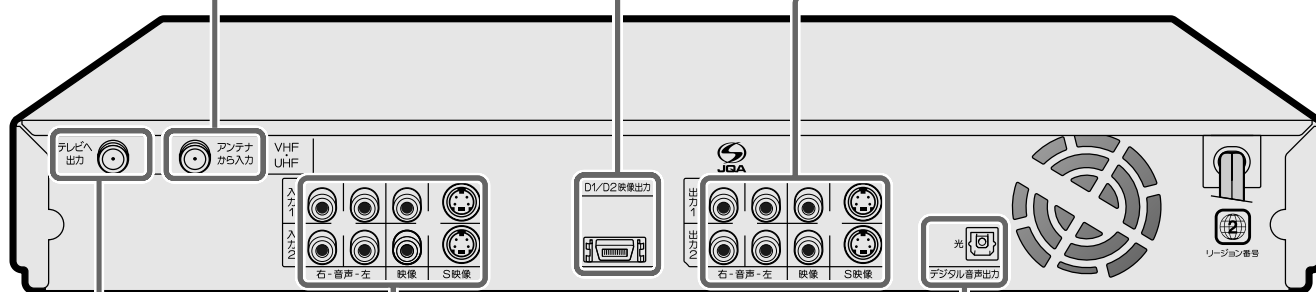
ご家庭のアンテナ端子、またはテレビに接続されていたアンテナ線を接続します。
（**16**ページ）

D1/D2映像出力端子

プログレッシブ対応のD映像入力端子/色差入力端子のあるテレビと接続します。

※D映像入力端子のあるテレビと接続するときは、D映像ケーブル(市販品)で接続します。（**18**ページ）
※色差入力端子のあるテレビと接続するときは、D-コンポーネント(色差)変換ケーブル(市販品)で接続します。
（**19**ページ）

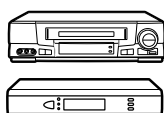
S映像・映像・音声出力端子（出力1/出力2）

おもにテレビと接続します。
（**20・21**ページ）

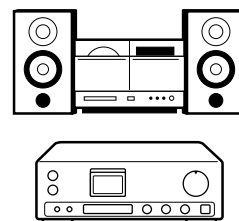
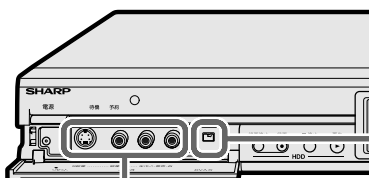
※S映像入力端子のあるテレビと接続するときは、S映像コード(市販品)で接続します。

VHF/UHF テレビへ出力端子

テレビのVHF/UHFアンテナ端子に接続します。（**16**ページ）

S映像・映像・音声入力端子（入力1/入力2）

ビデオデッキやBS/CSチューナー、CATVボックスなどの機器と接続します。（**22～27**ページ）

※S映像出力端子のある機器と接続するときは、S映像コード(市販品)で接続します。

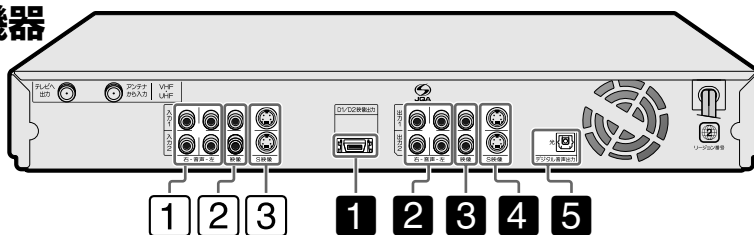
光デジタル音声出力端子

光デジタル入力端子のある AVアンプ、MDデッキ、オーディオデコーダーなどの機器と接続します。
（**29**ページ）
※接続するときは、光デジタルケーブル(市販品)で接続します。

前面入力端子（トビラ内）

S映像・映像・音声入力端子（入力3）

ビデオデッキやビデオカメラなどの機器と接続します。

DV入力端子

デジタルビデオカメラと接続します。

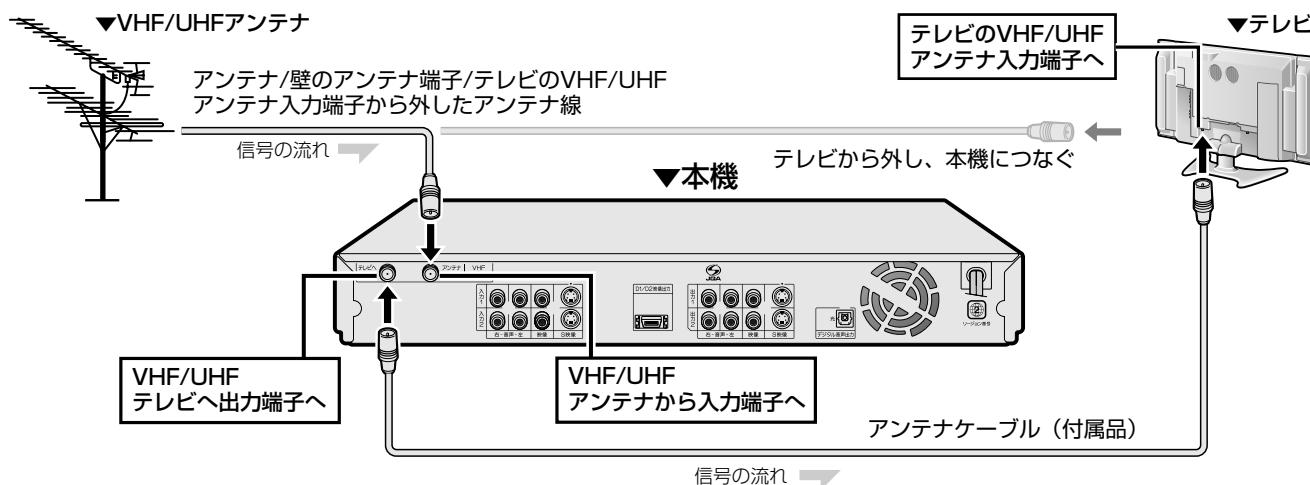
■本機の映像・音声端子と接続機器

接続する機器			接続に使うケーブル・コード	本機の接続端子
テレビ	※1 映像	D 映像入力端子	D 映像ケーブル（市販品）	D1/D2映像出力 **1** D1/D2 映像出力端子 ☞**18** ページ ※2 音声コードも接続します。
		コンポーネント映像（色差）入力端子	D －コンポーネント変換ケーブル（市販品） Y(緑) CB/PB(青) CR/PR(赤)	D1/D2映像出力 **1** D1/D2 映像出力端子 ☞**19** ページ ※2 音声コードも接続します。
		S 映像入力端子	S 映像コード（市販品）	S映像 **4** S映像出力 1 または 2 端子 ☞**20** ページ ※2 音声コードも接続します。
		映像入力端子	映像・音声コード（付属品） 映像(黄) 映像(黄)	映像 **3** 映像出力 1 または 2 端子 ☞**21** ページ ※2 音声コードも接続します。
	※2 音声	音声入力端子	映像・音声コード（付属品） 右(赤) 右(赤) 左(白) 左(白)	右 - 音声 - 左 **2** 音声出力 1 または 2 端子
BS/CS チューナー ビデオデッキ など	映像	S 映像出力端子	S 映像コード（市販品）	S映像 3 S映像入力 1 または 2 端子 ☞**23,25** ページ ※3 音声コードも接続します。
		映像出力端子	映像・音声コード（市販品） (黄) (黄)	映像 2 映像入力 1 または 2 端子 ☞**23,25** ページ ※3 音声コードも接続します。
	※3 音声	音声出力端子	音声コード（市販品） 右(赤) 右(赤) 左(白) 左(白)	右 - 音声 - 左 1 音声入力 1 または 2 端子
オーディオ機器	音声	光デジタル音声入力端子	光デジタル音声ケーブル（市販品） ※ 接続する機器の形状に合ったもの ※本機（角形）	光 デジタル音声出力 **5** 光デジタル音声出力端子 ☞**29** ページ
		アナログ音声入力端子	音声コード（市販品） 右(赤) 右(赤) 左(白) 左(白)	右 - 音声 - 左 **2** 音声出力 1 または 2 端子 ☞**28** ページ

※1 本機とテレビを接続するときの端子について

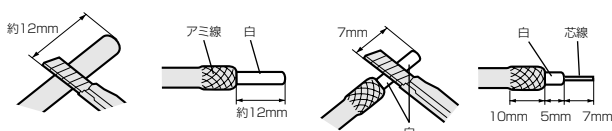
• D映像端子 • コンポーネント映像（色差）端子	プログレッシブ対応のD映像入力（D2～D4）またはコンポーネント映像（色差）入力端子付きテレビと接続すると、S映像よりきれいな映像が楽しめます。	画質の良さ ☆☆☆
• S映像端子	映像端子よりきれいな映像が楽しめます。	画質の良さ ☆☆
• 映像端子	――――――――――――	画質の良さ ☆

アンテナ線を接続する

step1 アンテナ線を接続する → step2 テレビと接続する → AV機器やBS/CSチューナーなどを接続するとき

• 本機とアンテナの接続は下図を参考に行ってください。

同軸ケーブルの先端加工のしかた

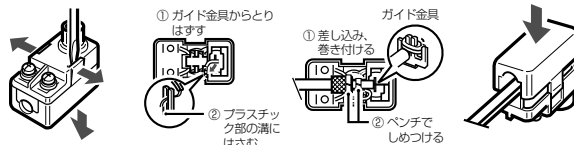
アミ線や芯線の長さは、取り付ける機器の説明書で確認してください。

1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る。 **2** アミ線を折り返す。 **3** 芯線に傷が付かないように、白い被覆を切り取る。 **4** 芯線を出す。

約12mm　アミ線　白　約12mm　7mm　白　白　芯線　10mm　5mm　7mm

アンテナ線接続プラグの取り付け例

アンテナ接続プラグ部品番号：QPLGF0129GEZZ　流通コード：003 524 0968

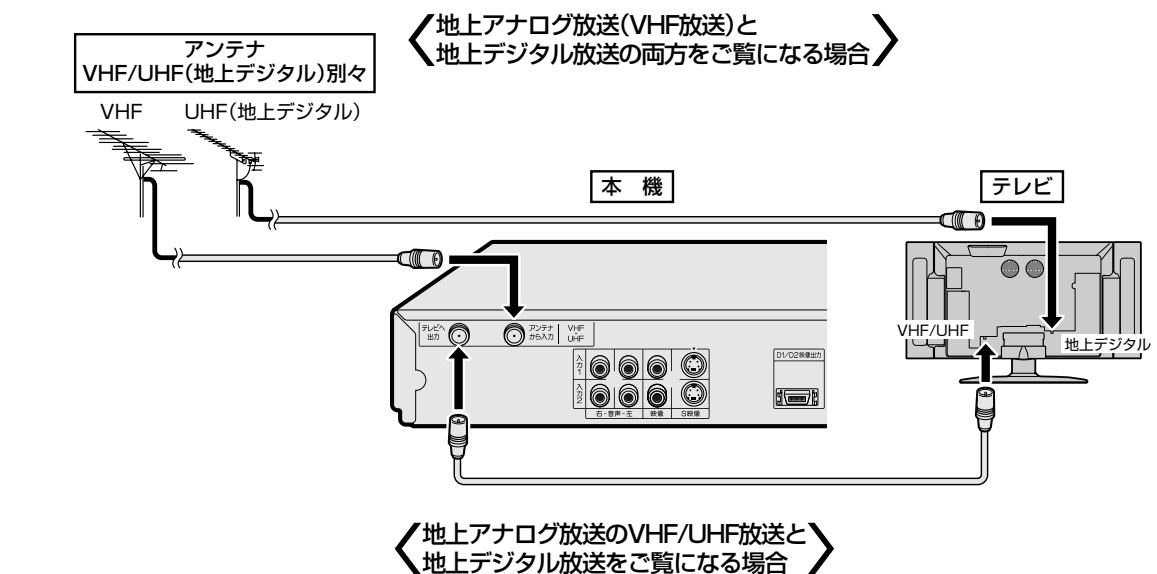
1 ツメを外側にひらき、カバーを外す。 **2** 線をガイド金具から取り外し、プラスチックにはさむ。 **3** 同軸ケーブルの先端をガイド金具に巻き付ける。 **4** カバーをもとどおりにはめ込む。

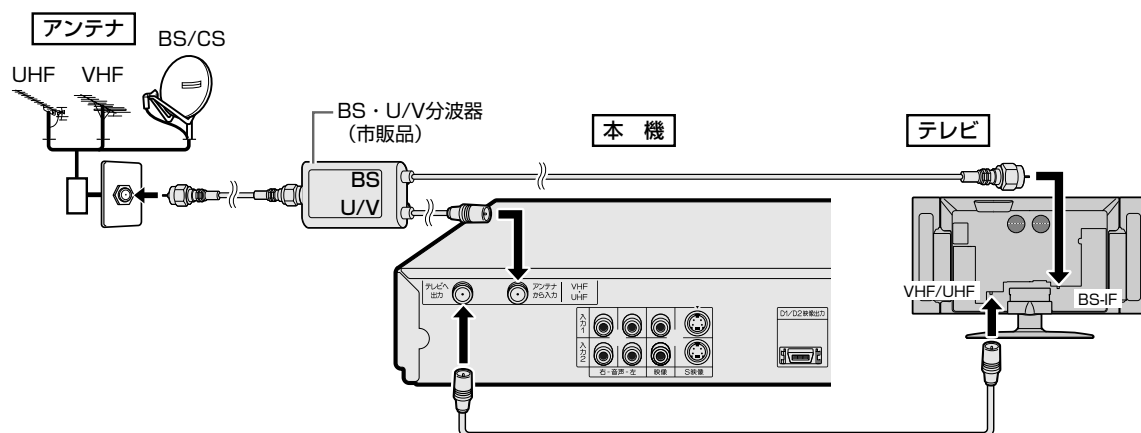
① ガイド金具からとりはずす　② プラスチック部の溝にはさむ　ガイド金具　① 差し込み、巻き付ける　② ペンチでしめつける

地上デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき

《地上アナログ放送(VHF放送)と地上デジタル放送の両方をご覧になる場合》

アンテナ
VHF/UHF(地上デジタル)別々
VHF
UHF(地上デジタル)
本 機
テレビ
テレビへ出力
アンテナから入力
VHF UHF
入力1
入力2
右・音声・左
映像
S映像
D1/D2映像出力
VHF/UHF
地上デジタル

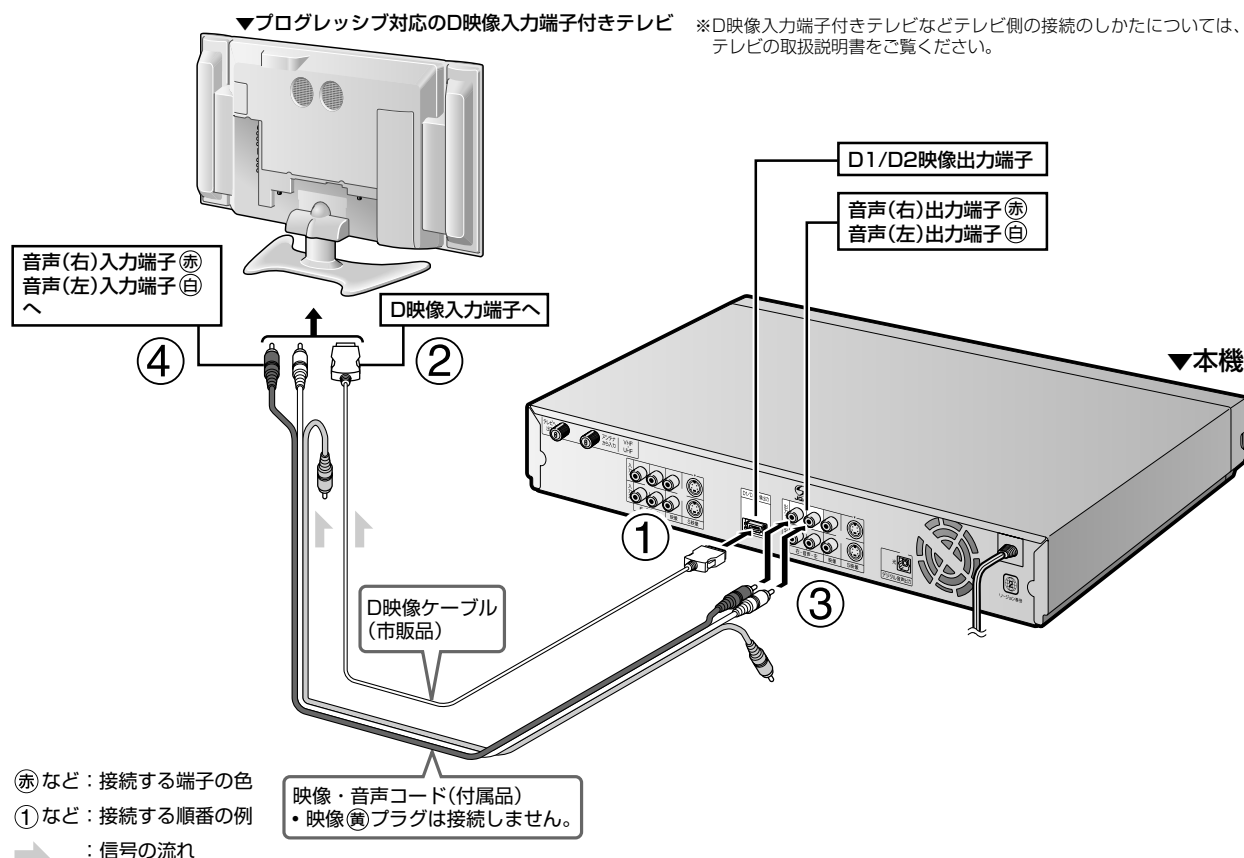
《地上アナログ放送のVHF/UHF放送と地上デジタル放送をご覧になる場合》

アンテナ
VHF/UHFまたは単独のUHF
UHF
VHF
本 機
テレビ
混合器(市販品)
分配器または
ビデオブースター(市販品)
テレビへ出力
アンテナから入力
VHF UHF
入力1
入力2
右・音声・左
映像
S映像
D1/D2映像出力
VHF/UHF
地上デジタル

※ 本機で地上デジタル放送を受信することはできません。

BS内蔵テレビなどと接続するとき

※ 本機でBS/CS放送を受信することはできません。

テレビと接続する

D映像入力端子付きテレビと接続するとき

- D映像入力端子が付いているプログレッシブ対応テレビの場合は、D映像ケーブル（市販品）を使って接続することをおすすめします。S映像よりさらにきれいな映像がお楽しみいただけます。
- D映像ケーブル（市販品）でテレビと接続したときは、映像端子（黄色）は接続しません。

おしらせ

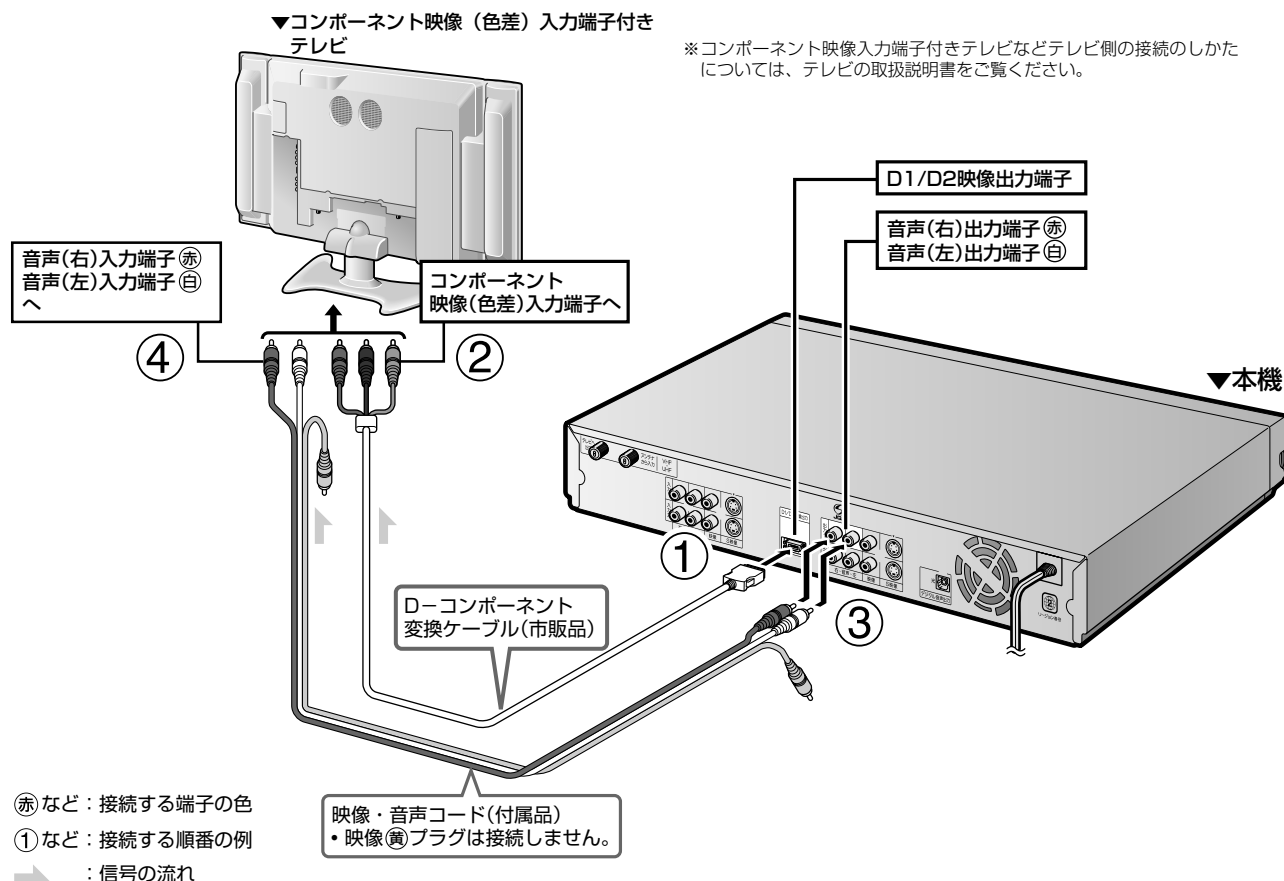
- 本機の電源が「入」の状態で、本機にD映像ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態で、D映像ケーブルを差し込んでください。

市販のコンポーネントビデオコード（D-D タイプ）を使って D 映像入力端子付きテレビと接続したときは、接続ガイド画面（**33** ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子設定 （接続したテレビの端子名）		「その他の端子」－ 「D1 映像入力端子」※「D2 映像入力端子」 ※「D3 映像入力端子」※「D4 映像入力端子」 （接続したテレビの端子名を選びます。）	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **109** ページ）
テレビのタイプ設定	16:9 ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3 サイズのテレビ	通常（4：3）テレビ	

※「D2」～「D4」に設定していて「プログレッシブ出力設定」を「する」に設定しているときは、DVDを再生したとき、DVDの再生映像が乱れて見える場合があります。「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴再生設定」－「プログレッシブ出力設定」を「しない」に設定し直してください。

コンポーネント映像(色差)入力端子付きテレビと接続するとき

- コンポーネント映像(色差)入力端子が付いているプログレッシブ対応テレビの場合は、この端子に接続するとS映像よりさらにきれいな映像がお楽しみいただけます。
- D-コンポーネント変換ケーブル（市販品）でテレビを接続したときは、映像端子（黄色）は接続しません。

おしらせ

- コンポーネント映像(色差)入力端子に接続したときは、テレビのオートワイド機能は働きません。
- テレビによってはコンポーネント入力端子の切換え（メニュー設定やスイッチの切換えなど）が必要なものがあります。お使いのテレビの取扱説明書にしたがって操作してください。
- テレビにD映像入力端子とコンポーネント映像入力端子の両方が付いているときは、D映像入力端子と接続することをおすすめします。
- 本機の電源が「入」の状態で、本機にD映像ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態で、D映像ケーブルを差し込んでください。

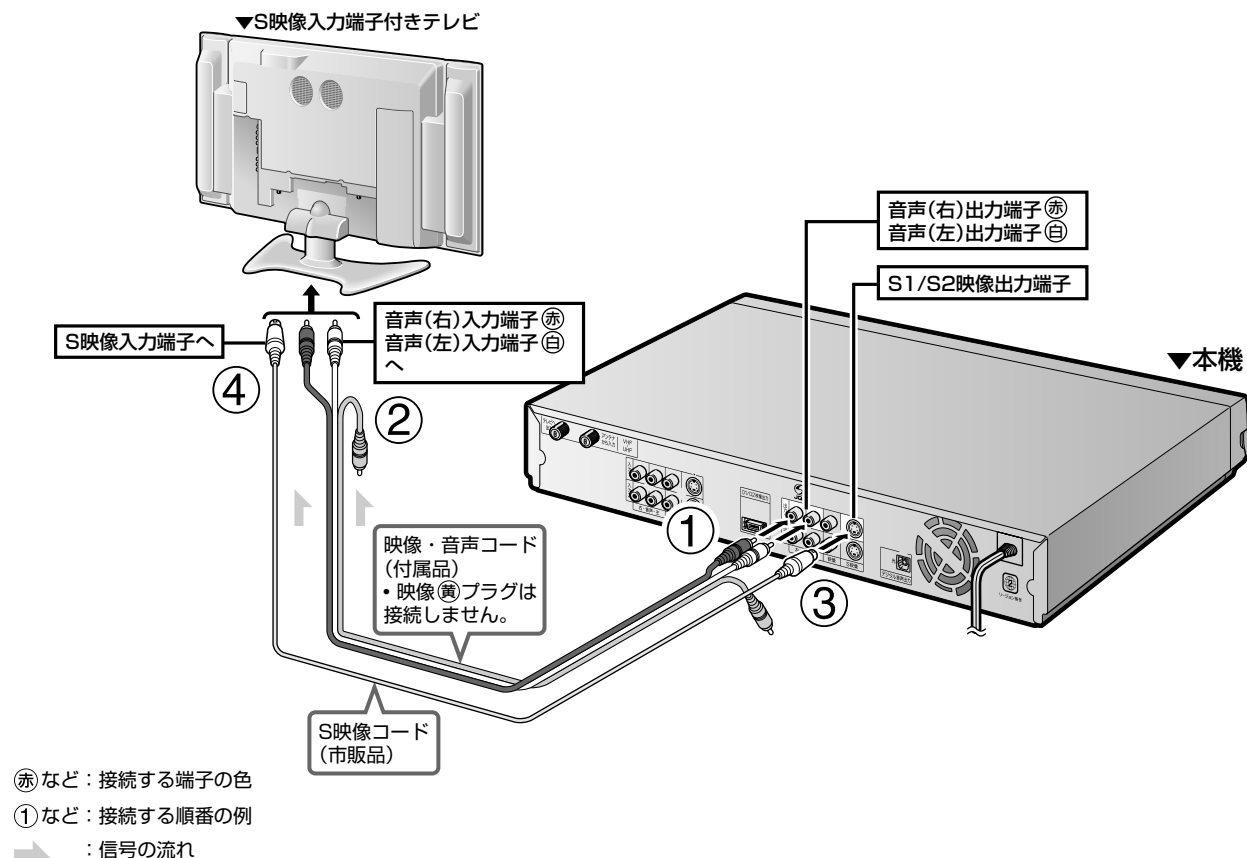
市販のD-コンポーネント変換ケーブル（RCAピンタイプ）を使ってコンポーネント（色差）入力端子付きテレビと接続したときは、接続ガイド画面（**33**ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子設定 （接続したテレビの端子名）		「その他の端子」－ 「D1映像入力端子」※「D2映像入力端子」 ※「D3映像入力端子」※「D4映像入力端子」 （接続したテレビの端子名を選びます。）	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「接続端子設定」で設定し直します。 （2. 操作編 **109** ページ）
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	通常（4：3）テレビ	

※ D2～D4に設定したときは、本機の「プログレッシブ出力設定」が自動的に「する」に設定されます。
DVDを再生したとき、DVDの再生映像が乱れて見える場合は、「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴再生設定」－「プログレッシブ出力設定」を「しない」に設定し直してください。

次ページへつづく ▶▶▶

S映像入力端子付きテレビと接続するとき

- S映像入力端子付テレビと接続するときは、本機の映像をよりきれいに楽しむため、本機とテレビをS映像コードを使って接続することをおすすめします。
- S映像コード（市販品）でテレビと接続したときは、映像端子（黄色）は使いません。

ご注意

- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

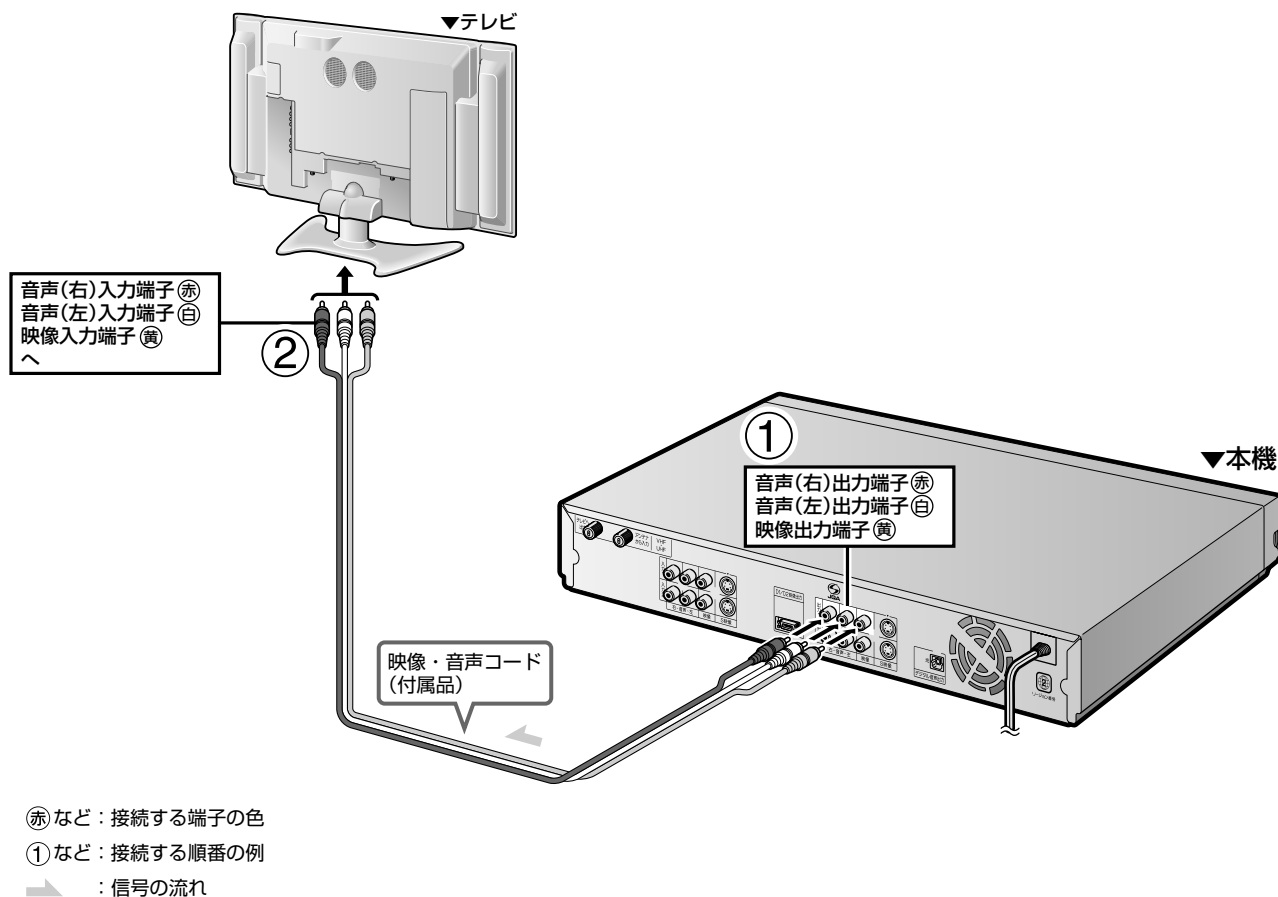
おしらせ

- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを通してテレビで本機の映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。

市販のS映像コードを接続したときは、接続ガイド画面（**33** ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子名		「S映像入力端子」	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **109** ページ）
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	通常（4：3）テレビ	

映像・音声入力端子付きテレビと接続するとき

- S映像入力端子付テレビと接続するときは、本機の映像をよりきれいに楽しむため、本機とテレビをS映像コード（市販品）を使って接続することをおすすめします。

赤 など：接続する端子の色
① など：接続する順番の例
：信号の流れ

ご 注 意

- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

おしらせ

- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを通してテレビで本機の映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。

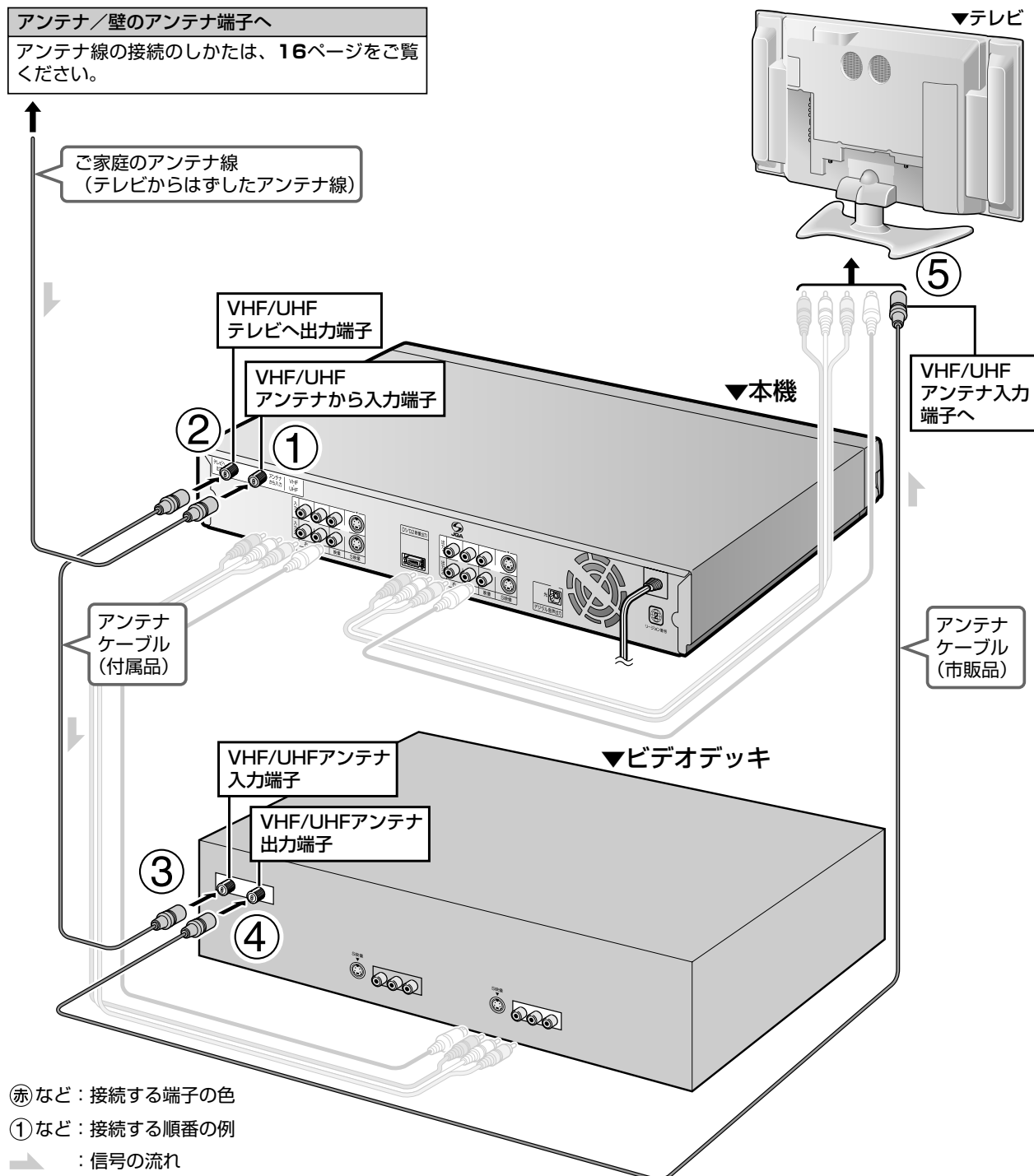
付属の映像・音声コードを使用してテレビと接続したときは、接続ガイド画面（**33** ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子名		「映像入力端子」	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **109** ページ）
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	通常（4：3）テレビ	

ビデオデッキを接続する（ビデオテープの内容を録画する）

step1 アンテナ線を接続する → step2 テレビと接続する → AV機器やBS/CSチューナーなどを接続するとき

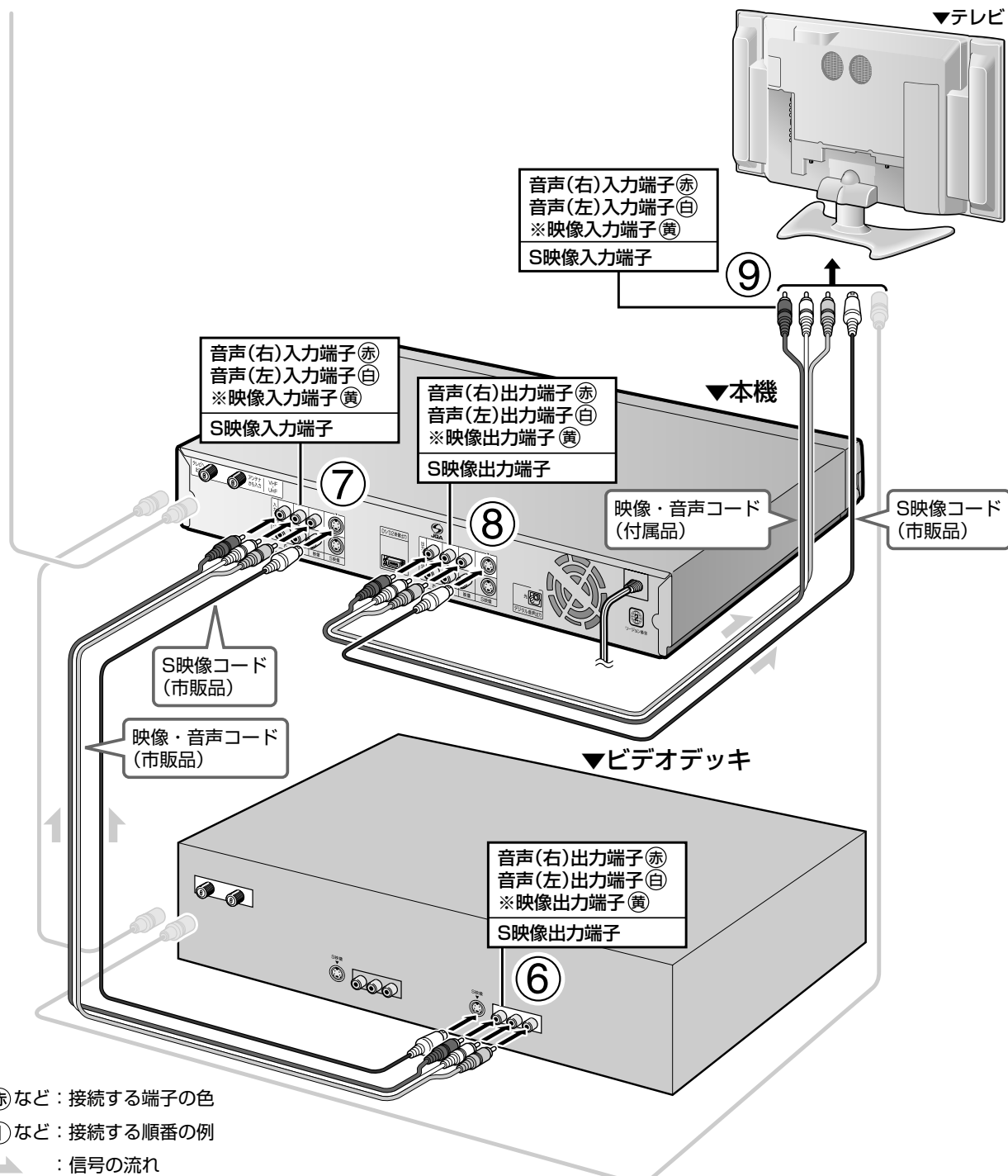
本機にビデオデッキを接続すると、ビデオテープの内容をダビングし、ハードディスク（HDD）やDVDディスクに保存することができます。ビデオの映像をテレビに出力するときは、本機の電源を入れ、ビデオデッキを接続した外部入力に切り換えてください。

■ まず、アンテナ線を接続します。

赤など：接続する端子の色

①など：接続する順番の例

：信号の流れ

■ 次に、映像・音声コードを接続します。

- ビデオデッキにS映像出力端子が付いている場合は、市販のS映像コードで接続することをおすすめします。
- S映像コード（市販品）で接続したときは、映像端子（黄色）は接続しません。

㊟など：接続する端子の色

①など：接続する順番の例

：信号の流れ

※ 市販のS映像コードを接続したときは、映像端子㊫は接続しません。

おしらせ

- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを通してディスクの再生映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。
- 市販のビデオソフトなど、コピー防止機能の入ったテープを再生すると、コピー防止機能の働きにより本機では録画（正常な録画）ができません。
- アンテナ線を中継して接続すると、テレビの映りが悪くなる場合があります。そのようなときは、市販のブースターをご使用ください。
- 本機を使用（再生や録画）しているときはビデオの映像が見られません。ビデオを見るときは、本機を使用していない状態でビデオを接続した外部入力に切り換えてご覧ください。

BS/CSチューナーを接続する

step1 アンテナ線を接続する → step2 テレビと接続する → AV機器やBS/CSチューナーなどを接続するとき

■ まず、アンテナ線を接続します

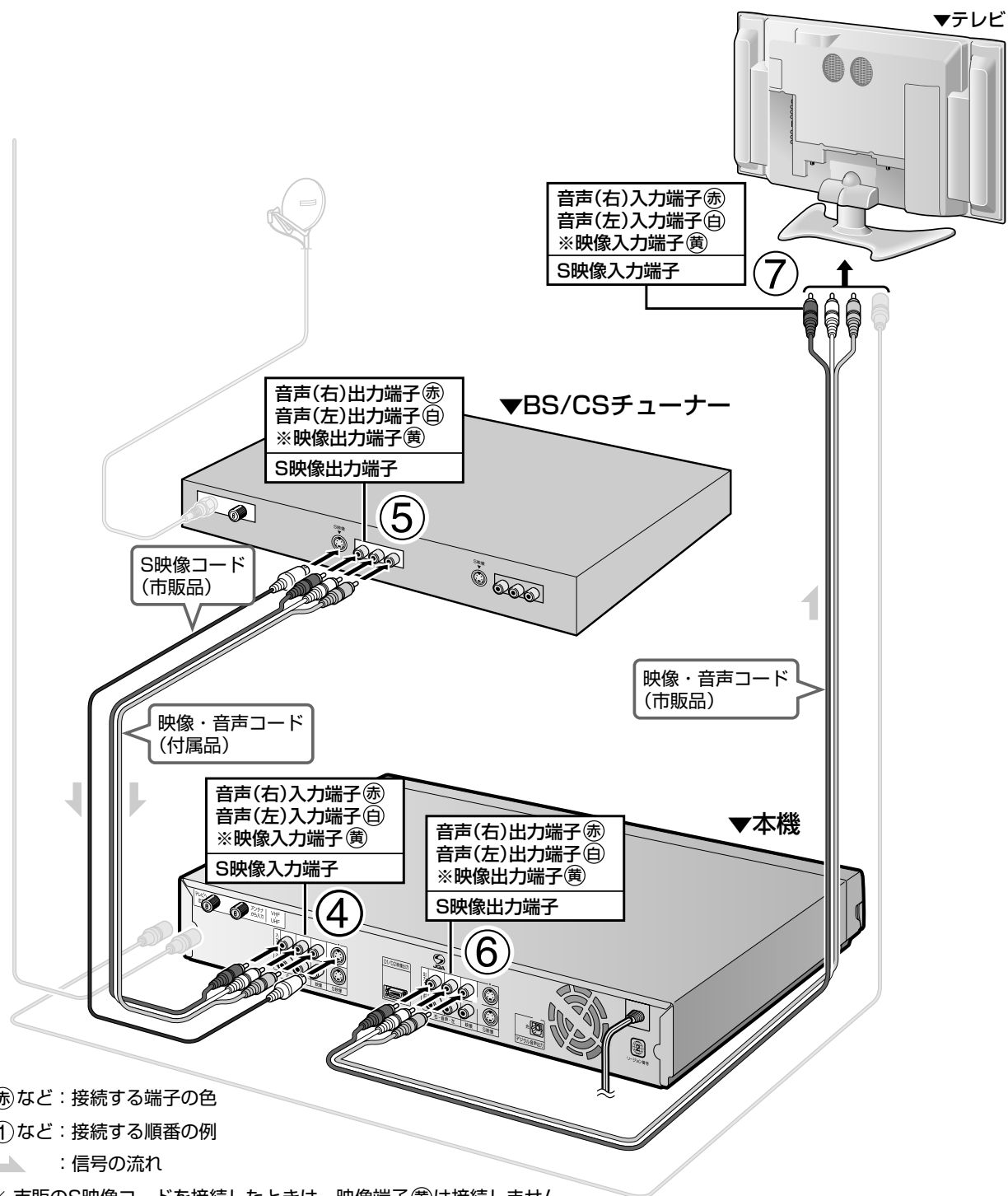
赤など：接続する端子の色

①など：接続する順番の例

：信号の流れ

■ 次に、映像・音声コードを接続します。

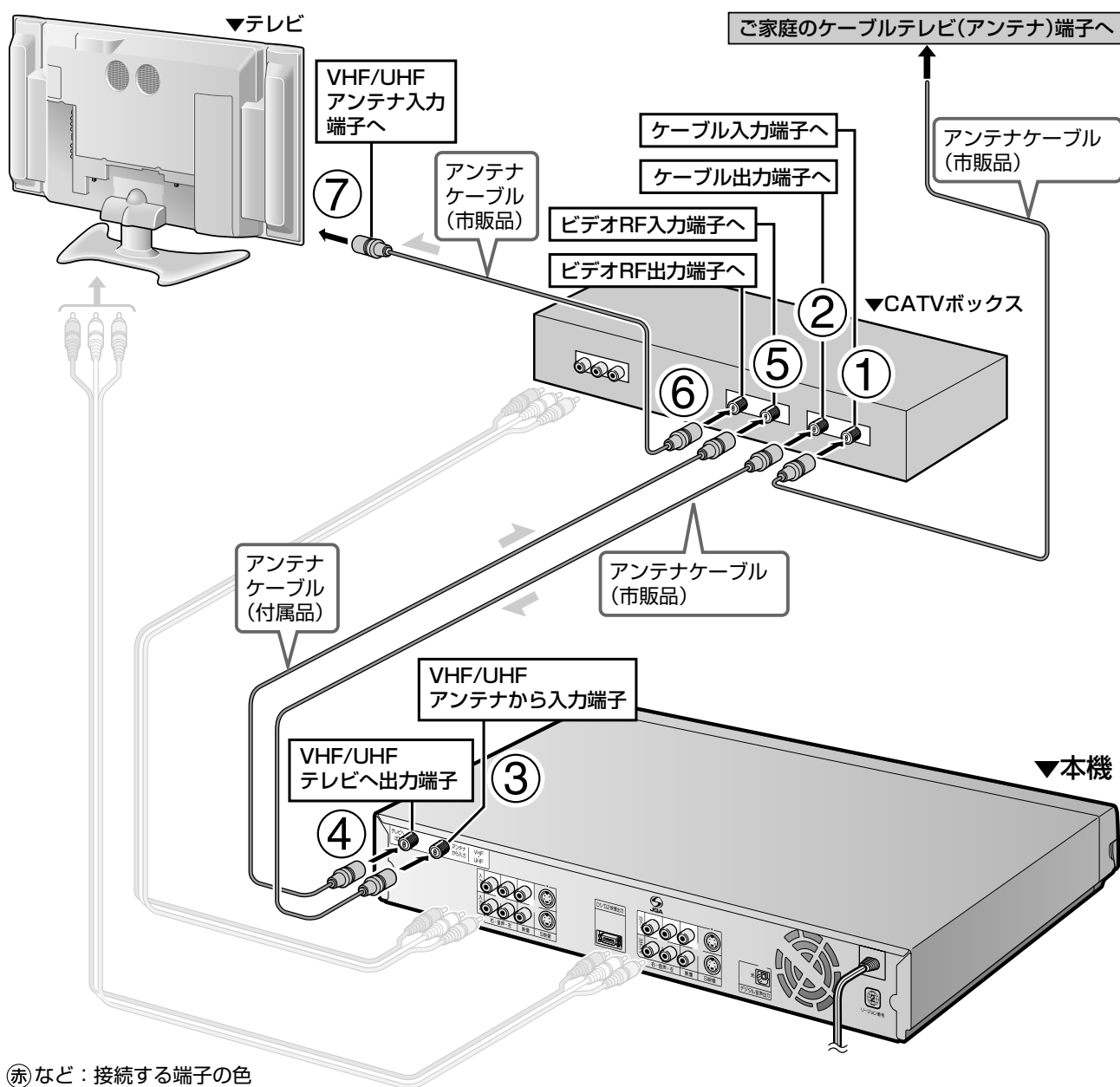
- BS/CSチューナーにS映像出力端子が付いている場合は、市販のS映像コードで接続することをおすすめします。
- S映像コード（市販品）で接続したときは、映像端子（黄色）は接続しません。

㊬など：接続する端子の色
①など：接続する順番の例
：信号の流れ
※ 市販のS映像コードを接続したときは、映像端子㊮は接続しません。

CATVボックスを接続する

step1 アンテナ線を接続する → step2 テレビと接続する → **AV機器やBS/CSチューナーなどを接続するとき**

■ まず、アンテナ線を接続します

ケーブルテレビの接続のしかたはCATVボックスにより異なります。接続について詳しくは、CATV会社にお問い合わせください。

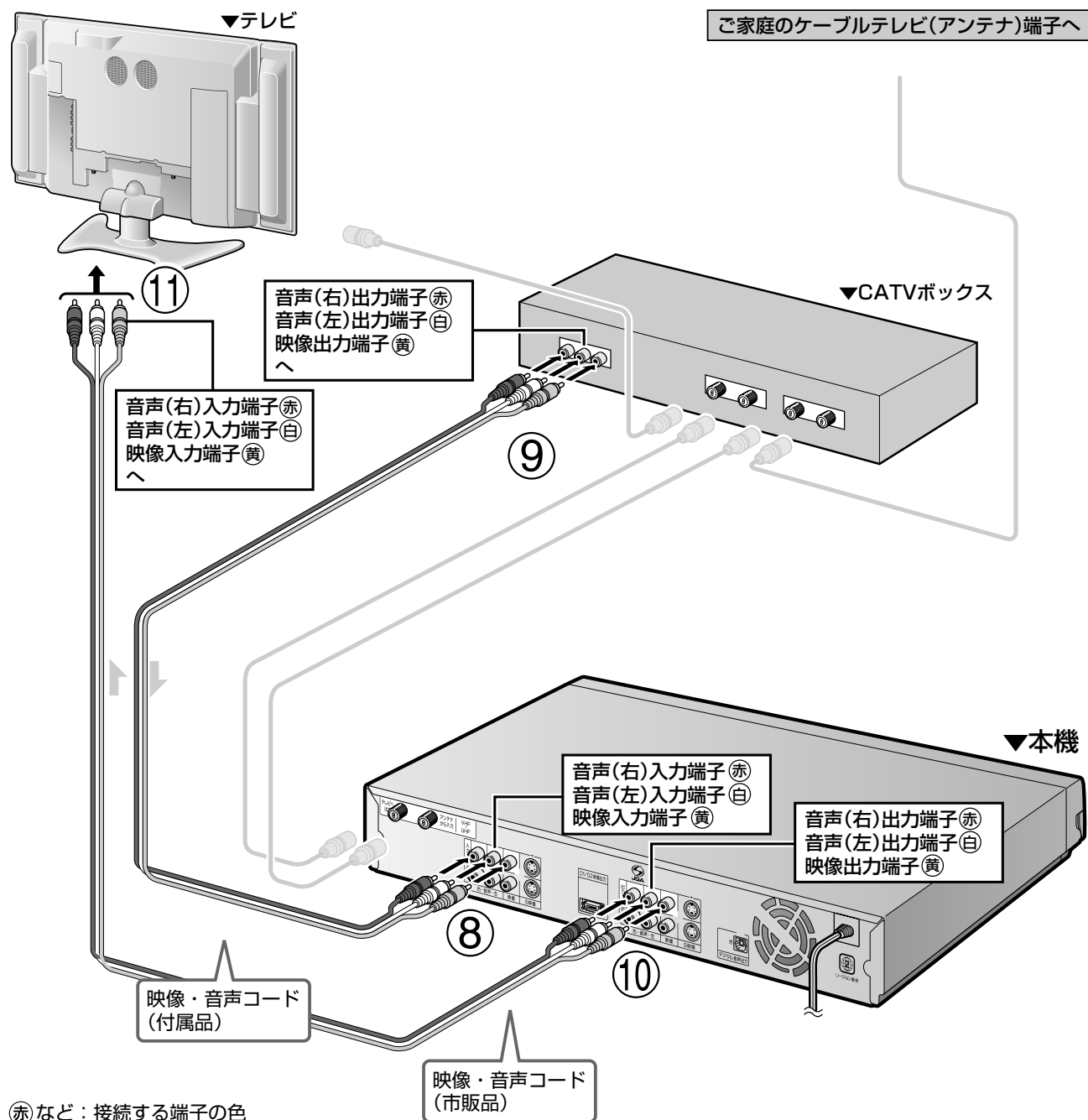
（接続例）

赤 など：接続する端子の色

① など：接続する順番の例

：信号の流れ

おしらせ

- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
  さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴·録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
  詳しくはCATV会社にご相談ください。
- CATVを受信しているときは、番組表データが受信できない場合があります。
  （CATV局側で放送局の電波を改変せずに再送信している場合は、番組表が利用できます。）

■ 次に、映像・音声コードを接続します。

㊖など:接続する端子の色

①など:接続する順番の例

:信号の流れ

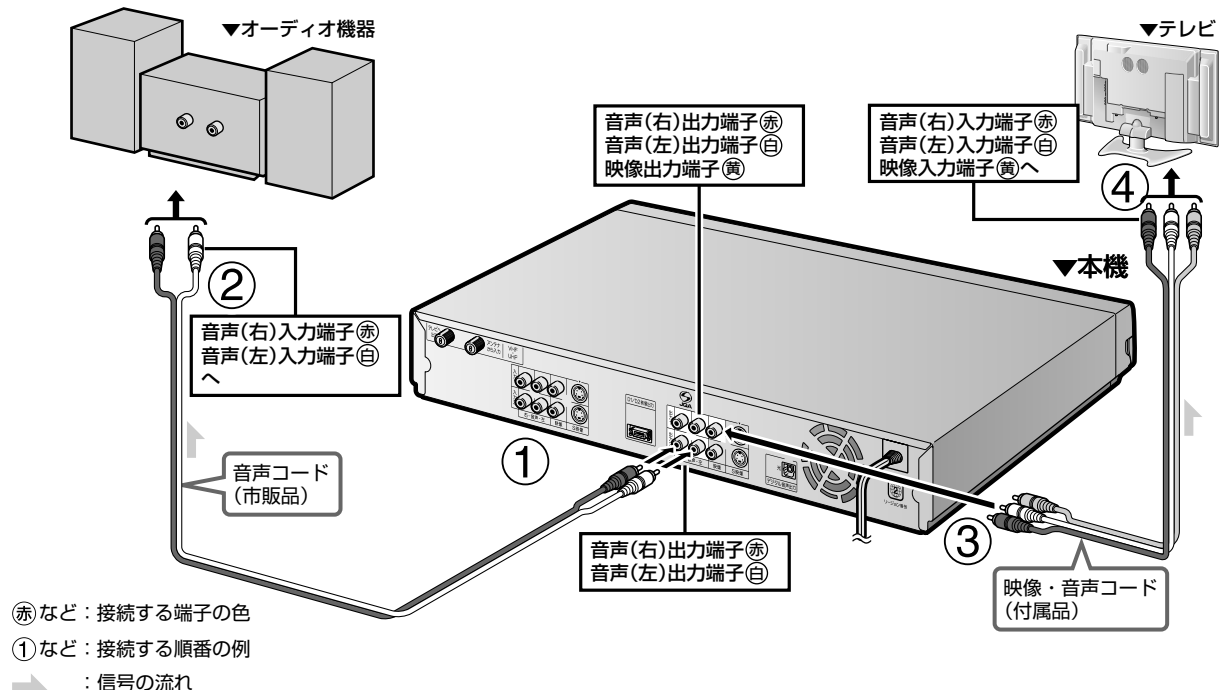
おしらせ

- テレビにD映像入力端子、S映像入力端子がついている場合は、D映像またはS映像ケーブルでの接続をおすすめします。

オーディオ機器を接続する

step1 アンテナ線を接続する → step2 テレビと接続する → AV機器やBS/CSチューナーなどを接続するとき

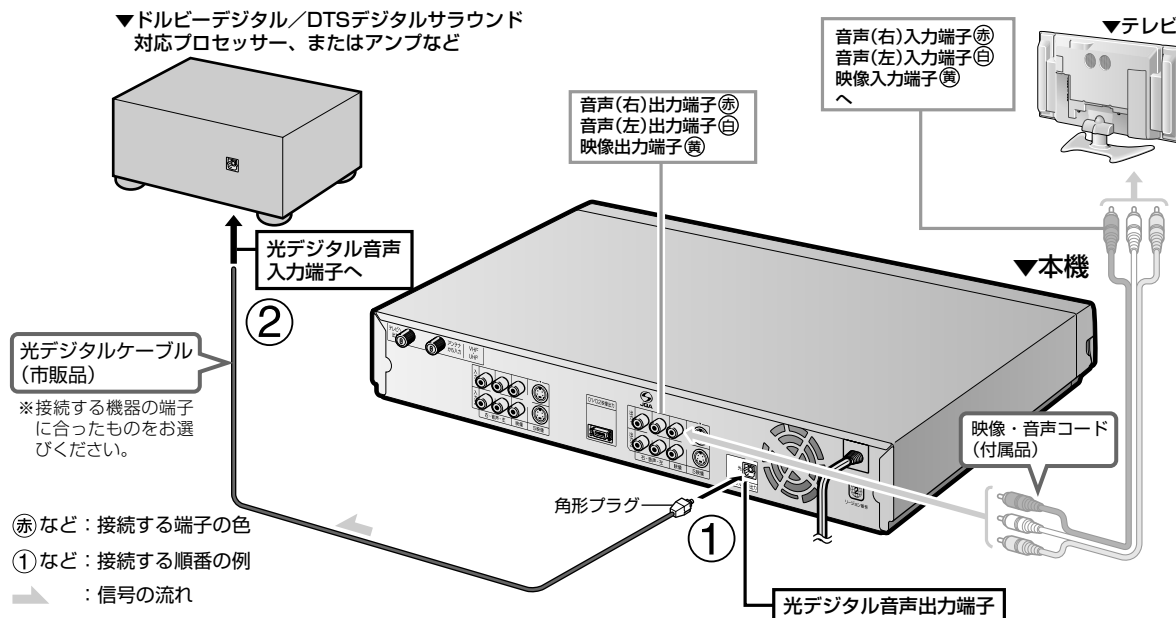
アナログ接続で音声を楽しむとき

本機の音声を 2ch オーディオ機器で楽しむときは、下記のように接続してください。

市販の音声コードを使ってオーディオ機器と接続したときは、スタートメニューの「各種設定」(2. 操作編 **110**ページ) で次のように設定してください。

設定する項目	選ぶ内容
「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「DVD 音声出力レベル」	「ノーマル」

※ オーディオ機器と接続したときは、「DVD 音声出力レベル」を「ノーマル」に設定することをおすすめします。「シフト」に設定するとディスク再生時に音声がおかしく聞こえる場合があります。

デジタル接続で音声を楽しむとき

本機の音声を光デジタル端子付きオーディオ機器で楽しむときは、下記の接続をしてください。

本機は、通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル(5.1ch)や DTS の、迫力ある音響効果を楽しむことができます。
- ドルビーデジタル /DTS デジタルサラウンドプロセッサーまたはドルビーデジタル /DTS デジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプと本機を光デジタル接続することにより、臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。
- DTS デジタルサラウンド音声を楽しむときは、DVD 再生時にディスクメニューでDTS 音声を選ぶか、リモコンの音声切換ボタンで DTS 音声を選んでください。音声の選びかたについては、2. 操作編 **66・72** ページをご覧ください。
- DTS 音声を楽しむには、DTS デジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

おしらせ

■デジタル音声出力について
- 二ヶ国語放送や二ヶ国語放送を録画したタイトルの再生では、音声の切り換えはできません。（プロセッサーまたはアンプに音声切換機能があるときは、オーディオ機器側で切り換えてください。）
- 音楽用CDを再生したとき、音声の切り換えはできません。
- 光デジタル音声出力端子から出力される音声は、ビットストリームの音声となります。

■96kHz（LPCM）音声で記録されているDVDビデオを再生したとき、出力される音声は48kHzの音声となります

■MDとデジタル接続し、録音して楽しむとき
- DVDやテレビ放送をMDなどオーディオ機器にデジタル録音できるのは、サンプリング周波数48kHzに対応したデジタル入力端子付き機器です。
  例）MDの場合、サンプリングレートコンバータ内蔵タイプです。
- 本機とMDを接続してCDをMDに録音するときは、ドルビーバーチャルサラウンドを「切」に設定してください。ドルビーバーチャルサラウンドを「入」に設定して録音すると、MDに曲番（トラック番号）が付きません。
- 本機とMDを接続してCDをMDに録音したとき、CDの曲間が短い場合や再生設定でトラック指定をした場合などは、CDとMDの曲番（トラック番号）が一致しないことがあります。

■DTSデコーダーを内蔵していないデジタル入力付きのオーディオ機器やMDプレーヤーとデジタル接続したとき
DTSで記録されているディスクは正常な音声がでません。

市販の光デジタルケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは、接続するプロセッサーやアンプ、オーディオ機器の種類に応じて、スタートメニューの「各種設定」（2. 操作編 **110** ページ）で次の設定を行ってください。

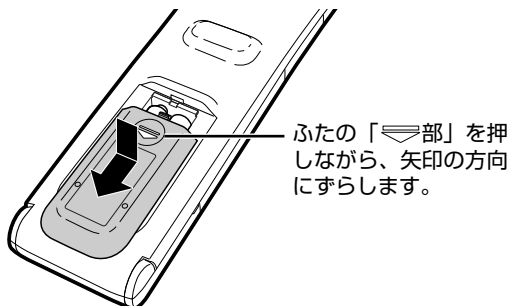
設定する項目	接続する機器		選ぶ内容	
			放送視聴時	DVD 再生時
「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「デジタル音声出力設定」	ドルビーデジタル（5.1ch）デコーダー	内蔵している	―――	ドルビーデジタル
		内蔵していない	―――	PCM
	2ch オーディオ機器			PCM

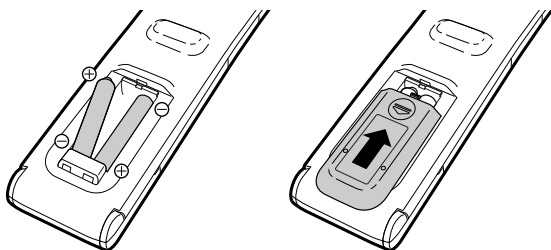
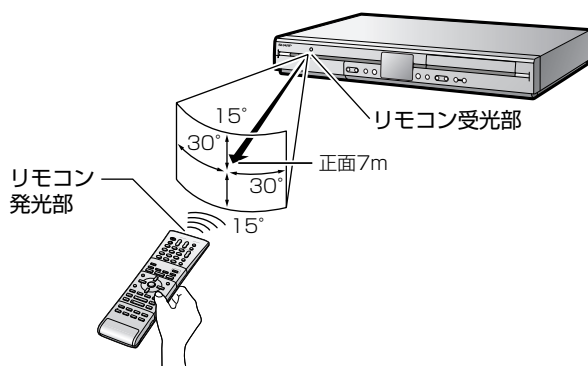
正しく設定されていないと、正常な音声が出力されません。
※ハードディスク（HDD）再生時も同様の出力となります。

リモコン・本機の準備

リモコンに乾電池を入れる

1 裏ぶたを開ける

● 矢印の方向にふたを開けます。

2 乾電池を入れ、ふたを閉める

● 付属の乾電池〈単4形×2個〉を、収納部の⊕⊖の表示どおりに入れてください。

リモコンの操作範囲

電源を入れる

本機の電源プラグをコンセントに差し込んで、待機ランプが点灯してから本機の電源を入れてください。
（待機ランプ点滅中はシステム準備中のため電源「入」にできません。）

1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

● 電源を入れると本体液晶表示部のHDD DVD表示が点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、点灯に変わるまでお待ちください。
● はじめて電源を入れたときは、初期設定画面になります。（**32**ページ）

電源を切る

1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押し、本機の電源を切る

● 待機ランプが点灯します。
● 電源を切った直後は、再度電源ボタンを押しても電源が入らない場合があります。そのようなときは少し待ってから再度電源を入れてください。

乾電池、リモコンに関するご注意

■乾電池は誤った使いかたをすると、液もれや破れつを起こすことがありますので、次の点について特にご注意ください。

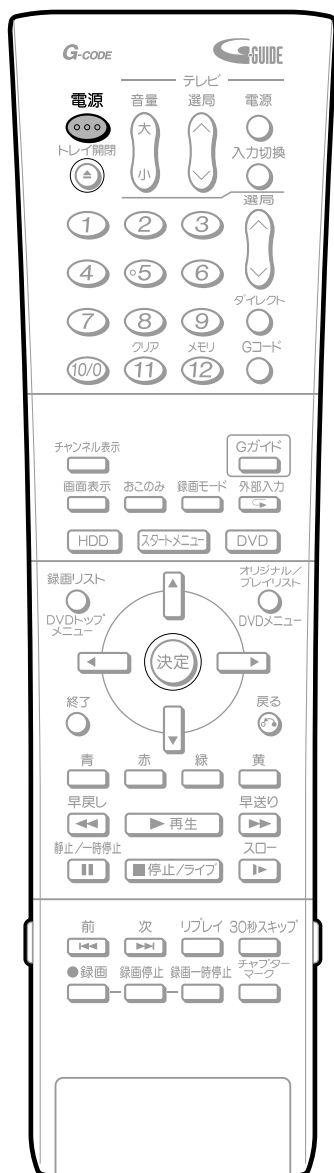
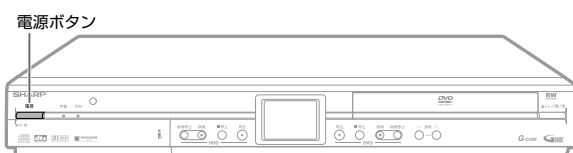
⚠ 注意

- **乾電池のプラス⊕とマイナス⊖を、表示のとおり正しく入れてください。**
- **乾電池は種類によって特性が異なります。**種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- **新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。**新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。
- **乾電池が使えなくなったら…**
  液がもれて故障の原因となるおそれもありますのですぐ取り出してください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
- **不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。**

ご 注 意

- リモコンには衝撃を与えないでください。
- リモコンを水に濡らしたり湿度の高いところには置かないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。
  このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、5分以上たってから入れ直してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが正しく動作しないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- **付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。**早めに新しい乾電池と交換してください。
  （寿命は通常6ヶ月～1年が目安です。）
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出してください。

設　定

● ここでははじめてお使いになるときの初期設定や、チャンネル設定などについて説明します。本機をお使いになる前に、これらの設定を行ってください。

はじめてお使いになるときの設定

設定の流れ

接続が終わってはじめて電源を入れたときは、テレビ画面に「初期設定」の画面が表示されます。
日時設定をした後は、本機を楽しむための基本的な設定を行う「接続設定」をします。
本機を正しくお使いいただくために、次の手順に従って正しく設定してください。

時計を合わせる ☞ 32ページ

テレビ側の端子名を設定 ☞ 33ページ
（接続設定）

テレビのタイプを設定 ☞ 33ページ

お住まいの地域を設定 ☞ 34ページ
（VHF/UHFのチャンネルを設定）

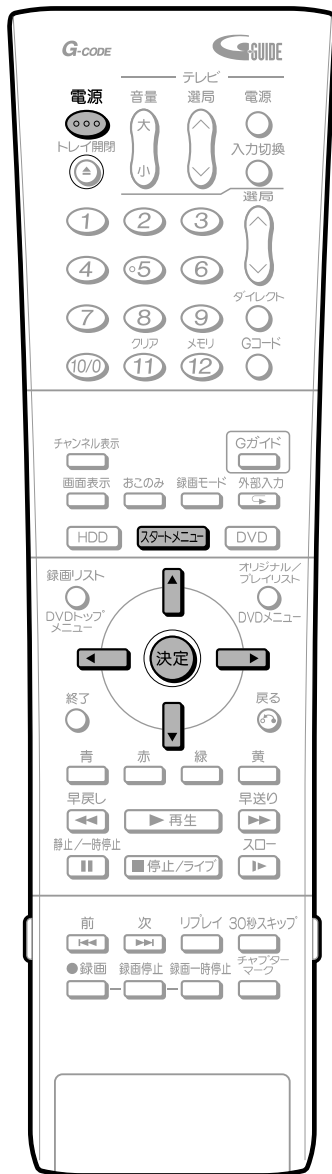
Gガイド®のホスト局を設定 ☞ 34ページ

リモコンを設定 ☞ 36ページ

チャンネルを設定 ☞ 38ページ

完了

時計を合わせる

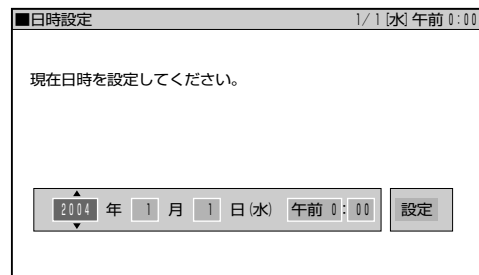
ご購入後はじめて電源を入れたときは、「日時設定」の画面になります。Gガイドの番組表データ取得や予約録画などを正しく行うために、時計合わせをしてください。
一度時計合わせをした後に時計を合わせ直したいときは、**右下に記載**している操作をしてください。

電源を入れる

1 テレビの電源を入れ、本機を接続したチャンネル（外部入力）に切り換える

2 リモコンの電源ボタン、または本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

- テレビに日時設定画面が表示されます。

日付・時刻を設定する

3 ▲▼で「年」を入力し、決定を押す

- カーソルが「月」の欄に移動します。

4 ▲▼で「月」を入力し、決定を押す

- カーソルが「日」の欄に移動します。

5 同様の操作で「日」「時」「分」を入力する

- 「分」を入力して決定を押すと、カーソルが「設定」の欄に移動します。

6 「設定」で決定を押す

- 日時が設定され、接続ガイド画面になります。

時計を合わせ直すときは

スタートメニューの「各種設定」で、時計を合わせ直します。

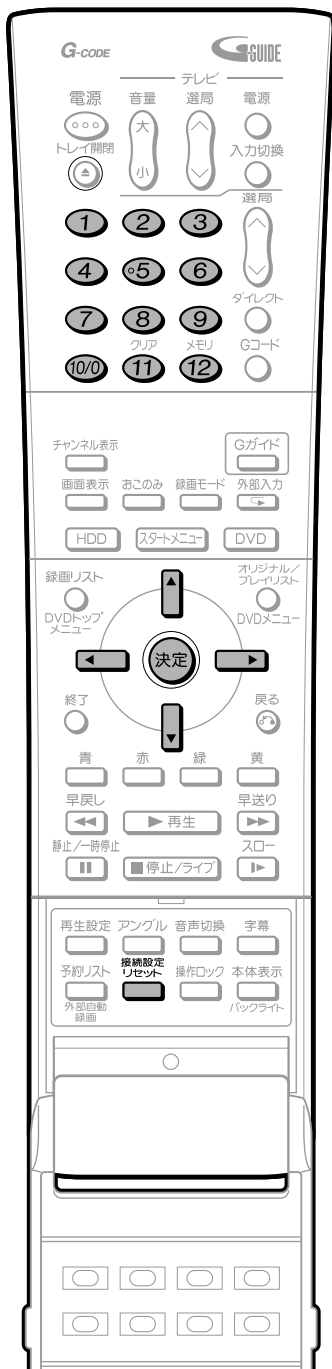
1 スタートメニューを押したあと、▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

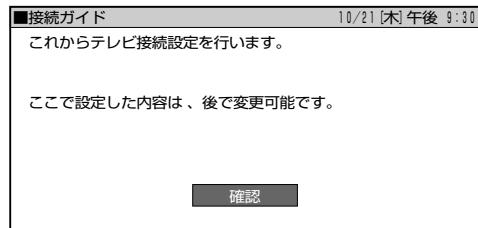
2 ◀▶で「設置調整」を選び、決定を押す

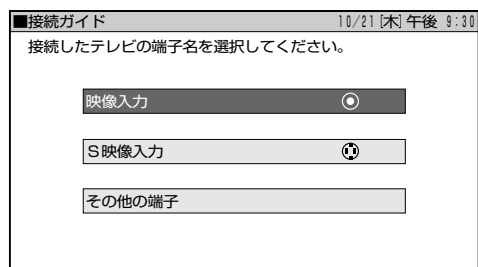
3 ▲▼で「日付・時刻設定」を選び、決定を押したあと、上の手順3〜6を行う

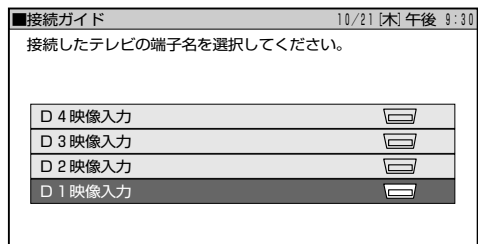
接続設定をする（接続ガイド）

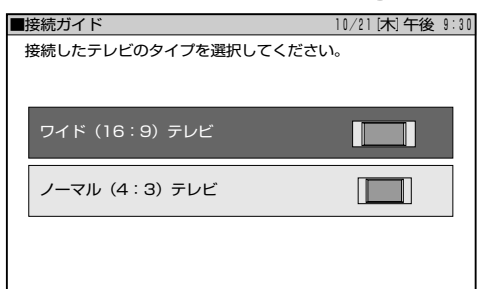
「接続設定」では、接続したテレビに合わせてテレビ側の入力端子名や、番組表で予約録画をするときのGガイド®に関する設定をします。

扉内

テレビ側の端子名を設定する

日時設定が終わると、次のような画面になります。

1 「確認」で 決定 を押す

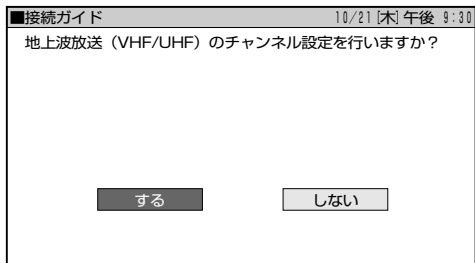
2 ▲ ▼ でテレビ側の端子名を選び、決定 を押す

- 「映像入力」または「S映像入力」を選んだときは、手順**4**の画面になります。
- 「その他の端子」を選んだときは、手順**3**の画面になります。

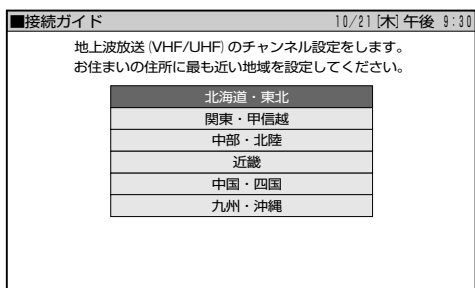
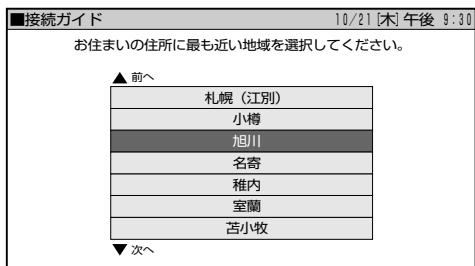
3 ▲ ▼ でD映像入力端子の種類を選び、決定 を押す

テレビのタイプを設定する

4 ▲ ▼ でテレビのタイプを選び、決定 を押す

次ページの手順5へつづく

お住まいの地域を設定する

• チャンネル設定を行います。

5 で「する」を選び、決定を押す

• 「しない」を選んだときは、手順**9**に進みます。後でチャンネル設定を行いたいときは、**38**ページをご覧ください。

6 で地域を選び、決定を押す

7 でお住まいの住所に最も近い地域を選び、決定を押す

Gガイド®のホスト局を設定する

Gガイド（番組表）について

• Gガイドのホスト局から送られてくる番組表データを受信し、テレビ画面に番組表を表示させます。（最大8日先まで）
• テレビ画面の番組表で、見たい番組や録画したい番組を選ぶことができます。

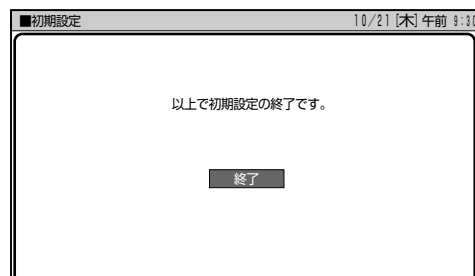
おしらせ

• 本機を設置した時間帯によっては、番組表を表示できるまでに1日程度かかることがあります。
• 番組表に放送内容が表示される放送局は、地域ごとに決められています。
• ホスト局については、**45**ページの「地域番号一覧表」をご覧ください。
• 設定されているホスト局を変更したときは、番組表データがクリアされます。

8 で番組表データを配信しているTBS系の放送局を選び、決定を押す

• 通常は、最初に黄色に反転している項目を選んでください。（下記の画面は一例です）

• Gガイドを使用しないときや、CATVを経由して番組を受信していて番組表データが受信できないときは、「Gガイドを使用しない」を選びます。

9 「終了」で決定を押す

• 初期設定が終了し、テレビ画面に戻ります。

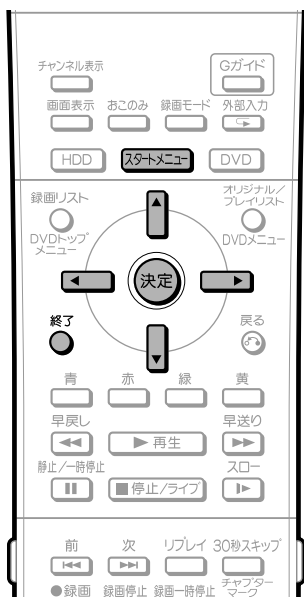
10 リモコンの選局ボタン①〜⑫を押し、放送局が映るか確認する

• 放送局が映らないときは、個別設定（**40**ページ）でチャンネル設定を行います。

設定をリセットするときは

• 映像端子の設定を間違えて画面が映らなくなったときは、接続設定リセットを5秒以上押してください。接続設定がリセットされ、接続設定画面になります。**33**ページから操作してください。

自動で時刻修正をするときは（ジャストクロック設定）

- 一度時計合わせをしたあと、ジャストクロック機能を使って時計の自動修正を設定することができます。
  ジャストクロック機能は、NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。
  本機の電源が「切」の状態（または予約待機状態）のときに働きます。
- 「時刻設定チャンネル」をNHK教育テレビに合わせておくと、本機が毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのとき時報が放送されると、それに合わせて誤差を修正します。
- 「お住まいの地域を設定する」（**34**ページ）や地域番号によるチャンネル設定（**39**ページ）をしたときは、自動的に「NHK教育」が設定されます。
- 本体が停止しているときに設定してください。

ご注意

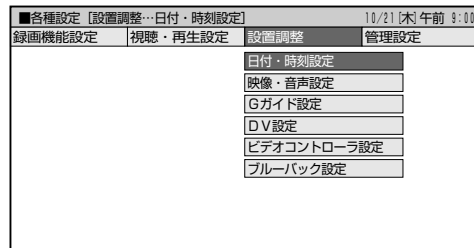
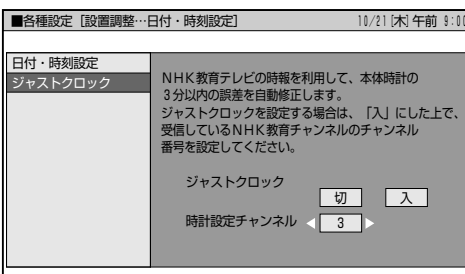
- スタートメニューは、約1分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

ジャストクロックを設定するときは

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

4 ▲▼で「日付・時刻設定」を選び、決定を押す

5 ▲▼で「ジャストクロック」を選び、決定を押す

6 ◀▶で「入」を選び、決定を押す

- 「時刻設定チャンネル」の欄に移動します。

7 ◀▶でNHK教育テレビを受信しているチャンネル（本体に表示されるチャンネル番号）に合わせ、決定を押す

- 地域番号で自動設定（**39**ページ）をしたときは、時刻設定チャンネルが自動的にNHK教育テレビのチャンネルに設定されています。

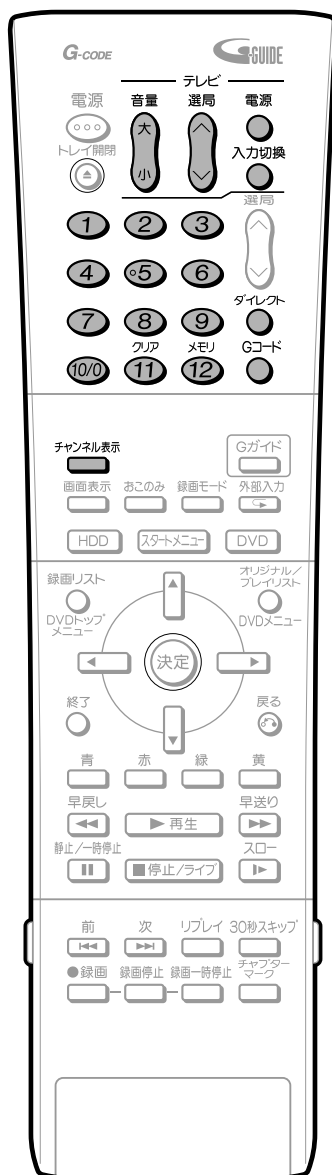
8 終了を押し設定を終了する

おしらせ

次のような場合は、ジャストクロック機能が正しく働きません。

- 時計合わせがされていない。
- 本体時計が3分以上ずれている。
- 時報が放送されなかったとき。
- 時報までの時間が3分を切っているときに本機を使っている（録画予約を含む）。
- 時報と同時に別の音声が混じって放送されたとき。

お手持ちのテレビを本機のリモコンで操作する（メーカー指定）

本機のリモコンは、国内メーカー11社のテレビのリモコンコードを記憶しています。ご使用になる前にメーカーを指定しておくと、お手持ちのテレビを操作することができます。
工場出荷時は「シャープA」に設定されています。

メーカーを指定する

1 **リモコンの電源（テレビ）を押したまま、「メーカー指定ボタン」(下の表を参照)を5秒以上押す**

- リモコンをテレビに向けて操作します。

例: シャープA: 電源＋1

2 **テレビが操作できるか確認する**

電源 ・・・・・・・ テレビの電源の入／切

選局 ・・・・・・・ テレビの選局

入力切換 ・・・・・ テレビの入力の切り換え

音量 ・・・・・・・ テレビの音量の調整

メーカー指定ボタン

メーカー	指定ボタン	メーカー	指定ボタン
シャープA※	電源 ＋ 1	日立	電源 ＋ 9
シャープB	電源 ＋ 2	東芝	電源 ＋ 10/0
シャープC	電源 ＋ 3	パイオニア	電源 ＋ 11
松下1	電源 ＋ 4	三洋1	電源 ＋ 12
松下2	電源 ＋ 5	三洋2	電源 ＋ ダイレクト
日本ビクター	電源 ＋ 6	フナイ	電源 ＋ Gコード
ソニー	電源 ＋ 7	アイワ	電源 ＋ チャンネル表示
三菱	電源 ＋ 8		

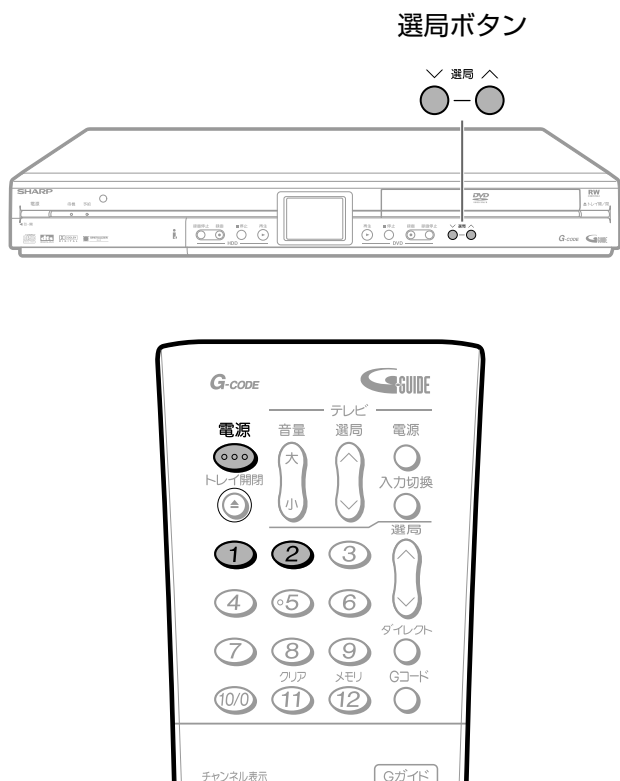
おしらせ

- テレビの種類や機種によっては、本機のリモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- 本機のリモコンのテレビ操作部は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。
  メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。

※リモコンの乾電池を入れ換えたときは･･･

- メーカーの設定は「シャープA」に戻ります。メーカー指定をやり直してください。

リモコン番号を設定する

● 本機には、リモコンで本機を操作するための信号(リモコン番号)が2種類(「リモコン番号1」「リモコン番号2」)あります。本機とシャープDVDレコーダーやDVDプレーヤーを並べて使っていて、リモコンで本機を操作すると2台が同時に動作してしまうようなときは、リモコン番号(本体・リモコンの両方)をいずれかに切り換えると、本機だけの操作ができます。
● 本体とリモコンは同じリモコン番号に設定してください。リモコン番号が違うと、リモコンで本体の操作が行えません。

おしらせ

• 長時間(約1日)リモコンに電池がない状態が続いたときは、リモコン側のリモコン番号が「リモコン番号1」に戻ります。
• Gガイドのホスト局を設定したとき、番組表データを取得中は、本体のリモコン番号設定ができません。(本体表示部に「EPG」と表示されます。)

本体とリモコンを設定する

1. リモコン側のリモコン番号を設定する

1 電源と①または②を5秒以上押す

● 電源と①を押したときは「リモコン番号1」に、電源と②を押したときは「リモコン番号2」に切り換わります。

2 電源を押して本体の電源を入/切できるか確認する

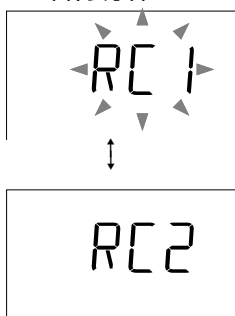
● 本体の電源が入/切できないときは、本体側のリモコン番号と設定したリモコン側のリモコン番号が違っています。手順**3**へ進んでください。

2. 本体側のリモコン番号を設定する

3 本体の電源を「切」にする

4 本体前面の 選局∨−∧ を同時に5秒押す

● 押すたびにリモコン番号が、「RC1(リモコン番号1)」←→「RC2(リモコン番号2)」と切り換わります。

本体表示部

リモコン番号が切り換わるまで(約5秒間)は、現在のリモコン番号が点滅します。

↕

RC2

リモコン番号が切り換わると、設定した番号が点灯します。

● リモコンの電源を押して本体の電源を入/切できるか確認します。

リモコン操作ができないときは

1 リモコンの電源を押し、本体表示部に点滅している「RC1」または「RC2」を確認する

● 点滅している番号が、本体側に設定されているリモコン番号です。

2 リモコン側のリモコン番号を「リモコン番号1」または「リモコン番号2」に設定する

3 リモコンの電源を押し、本体の電源を入/切できるか確認する

VHF/UHFのチャンネル設定

お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。下の「受信チャンネル設定のすすめかた」をご覧のうえ、受信チャンネルを設定してください。
工場出荷時（地域番号「000」）は、VHF1～12チャンネルが受信できるよう設定されています。

受信チャンネル設定のすすめかた

チャンネル設定には「地域番号設定」と「個別設定」（1局ずつ個別にチャンネルを設定）の2つの方法があります。

44ページ「地域番号早見表」と**45**ページ「地域番号一覧表」をご覧になって、お住まいの地域にもっとも近い地域番号をさがします。

■「地域番号設定」とは

ご使用になる場所にもっとも近い都市（受信している電波を送信している都市）を**44**ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。

- その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域番号一覧表（**45**～**49**ページ）には各地域ごとに、選局番号（ポジション）1～12に割り当てられている放送局名を記載しています。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは「個別設定」で設定をしてください。

■「個別設定」とは

地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ個別に設定する方法です。

CATV（ケーブルテレビ）をご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続を行います。

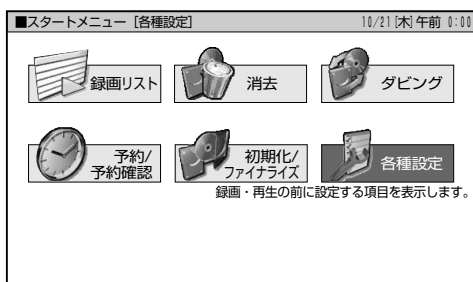
CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
詳しくは、CATV 会社にご相談ください。
CATV の受信は、サービスが行われている地域に限ります。

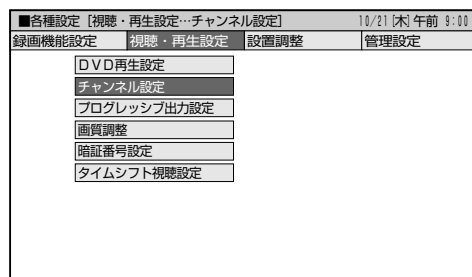
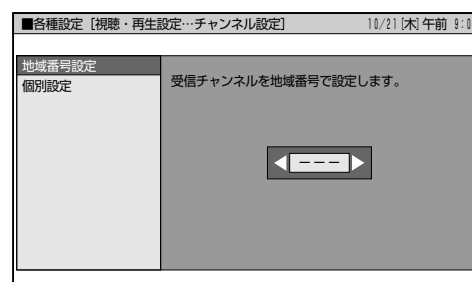
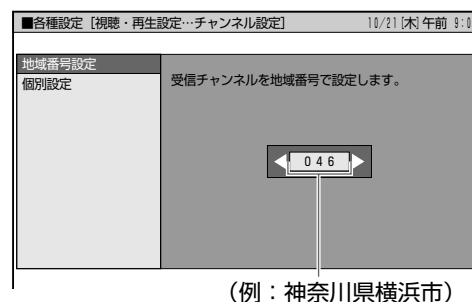
地域番号で自動設定する

- 地域番号を入力し、自動でチャンネル設定を行います。
- Gガイド（番組表）を使うときは、番組表データを取得するために必ず地域番号によるチャンネル設定を行ってください。

ご注意

- 設定中に約1分間何も操作しないと、スタートメニュー画面が解除され、通常画面に戻ります。もう一度スタートメニューボタンを押し、始めから操作しなおしてください。

1 スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ① ◀▶で「視聴・再生設定」を選び、▲▼で「チャンネル設定」を選ぶ ② 決定を押す

4 ▲▼で「地域番号設定」を選び、決定を押す

5 地域番号早見表（44ページ）または地域番号一覧表（45ページ）で確認した地域番号を◀▶で選ぶ

（例：神奈川県横浜市）

- 戻るを押すと、前の画面に戻ります。
- 地域番号設定（変更）すると、電子番組表（EPG）データがクリアされます。

6 決定を押す

- 自動設定が実行されます。

7 終了を押し、終了する

- 選局ボタンで、受信したいチャンネルが全て映るかどうか確認します。
- 追加したいチャンネル、映りの悪いチャンネルがある場合は、「一局ずつ手動で設定する」で設定してください。（**41**ページ）

個別設定について

次のような場合は、「個別設定」で一局ずつ受信チャンネルを設定してください。

① 地域番号で自動設定できないとき。
② 地域番号で自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき。
③ 地域番号で自動設定された受信チャンネルがきれいに映らないとき。
④ 放送のないチャンネルをとばしたい（スキップさせたい）とき。

個別設定画面で使われる用語

画面表示

ポジションとは（41ページ・手順4）

- ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 本機では、放送局を入れる場所が地上アナログ放送（VHF/UHF）1～62ポジションがあります。

※　1～12ポジションは、リモコンの①～⑫で選局できます。
13～62ポジションは、選局ボタンで選局します。13～62ポジションは、チャンネルスキップが設定されています。

- 1～62の各ポジションには、お好みで放送局（地上アナログ放送／CATV放送）を入れることができます。

受信チャンネルとは（42ページ・手順5）

- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
- 本機は、地上アナログ放送（VHFは1～12チャンネル、UHFは13～62チャンネル）、CATV放送（ケーブルテレビC13～C63チャンネル）を受信できます。
- CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。

画面表示チャンネルとは（42ページ・手順6）

- テレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。
（予約録画時の選局は、この表示で行います。）
- ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。

受信微調整とは（42ページ・手順7）

- 映像の色がうすく見づらいときなどに、受信チャンネルを微調整します。

放送局名とは（42ページ・手順8）

- 電子番組表（EPG）を表示させたときに表示される放送局名のことで、地域番号で設定されている放送局名が表示されます。

チャンネルスキップとは（42ページ・手順9）

- 「入」に設定したチャンネルは、本体の選局ボタンやリモコンの選局ボタンを押したときに、飛び越して選局されます。
放送のないチャンネルを飛ばしたいときに便利な機能です。
- 本機の13～62ポジションは、チャンネルスキップ「入」に設定されています。

設定とは（42ページ・手順10）

- 設定した内容を確認（設定）するかしないかの確認です。「取消」を選ぶと、設定内容を取り消すことができます。

一局ずつ手動で設定する

ご使用になる地域ごとに受信できる放送局（チャンネル）をさがし、チャンネルを設定してください。

Gガイド®（番組表）を使用するとき

- Gガイドを使用するときは、個別設定をする場合でも必ず先に地域番号（地域コード）によるチャンネル設定を行ってください。
- 電子番組表（EPG）データを配信するホスト局（TBS系列の放送局）は各地域ごとに異なりますので、地域番号を設定していないと電子番組表（EPG）データが受信できません。
- 個別設定をするときは、**45**～**49**ページの地域番号一覧表に記載されている番号どおりに、その放送局が映るように受信チャンネルを設定してください。
- 各ポジションに割り当てられている放送局名を変更したときは、手順**8**で正しい放送局名を設定してください。

例）東京の場合、地域番号（地域コード）で自動設定すると、次のように設定されます。

ホスト局	→	TBS
受信チャンネル	→	6
ポジション	→	6

この設定を、ポジション「11」にTBSが映るように変更したときは、ポジション11の放送局名を「TBS」に設定します。放送局名を設定しないと、電子番組表（EPG）データが受信できなくなります。

おしらせ

- 電子番組表（EPG）に表示される放送局名は、地域番号一覧表（**45～49**ページ）で選んだ地域に記載されている放送局名です。個別設定で設定した放送局名は表示されません。

ご 注 意

- ハードディスク（HDD）やディスクを再生しているときは、［■停止/ライブ］を押して再生を止めます。（再生中は、設定ができません。）

［例］ポジション［5］に、UHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

1 ① ［スタートメニュー］を押し、スタートメニュー画面を表示する

② ［▲］［▼］［◀］［▶］で「各種設定」を選び、［決定］を押す

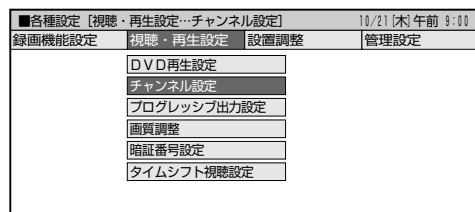
2 ① ［◀］［▶］で「視聴・再生設定」を選ぶ

② ［▲］［▼］で「チャンネル設定」を選び、［決定］を押す

3 ［▲］［▼］で「個別設定」を選び、［決定］を押す

■各種設定［視聴・再生設定…チャンネル設定］　10/21［木］午前 9:00

地域番号設定
個別設定

ポジション	1	
受信チャンネル	1	
画面表示チャンネル	1	
受信微調整	0	
放送局名	NHK総合	
チャンネルスキップ	しない	する
設定	確認	取消

- 個別設定画面が表示されます

4 ［◀］［▶］で「ポジション」の入力欄に「5」を入力する

- ポジションは、1～62があります。
- ［▶］を押すと、ポジションが進みます。
- ［◀］を押すと、ポジションが戻ります。

次ページの手順5へつづく

5 ▲▼で「受信チャンネル」の入力欄を選び、◀▶で「42」にする

■各種設定［視聴・再生設定…チャンネル設定］　10/21［木］午前 9:00

地域番号設定		
個別設定		
	ポジション	5
	受信チャンネル	4 2
	画面表示チャンネル	1
	受信微調整	0
	放送局名	NHK総合
	チャンネルスキップ	しない　する
	設定	確認　取消

- ▶を押すと、受信チャンネルがつぎのように変わります。
  1→2……61→62→C13→C14……C63
- ◀を押すと、受信チャンネルがつぎのように変わります。
  C63……C14→C13→62→61……2→1

6 ▲▼で「画面表示チャンネル」の入力欄を選び、◀▶で「5」を入力する

- チャンネル表示が次のように変わります。
  1↔2……61↔62↔C13↔C14……C62↔C63↔BS15↔BS13……BS3↔BS1
- ▶を押すと、チャンネル表示が進みます。
- ◀を押すと、チャンネル表示が戻ります。
- **録画予約するときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。**

■各種設定［視聴・再生設定…チャンネル設定］　10/21［木］午前 9:00

地域番号設定		
個別設定		
	ポジション	5
	受信チャンネル	4 2
	画面表示チャンネル	5
	受信微調整	0
	放送局名	NHK総合
	チャンネルスキップ	しない　する
	設定	確認　取消

ヒント

- 画面表示チャンネルの「BS」表示は、CATV放送などでBS放送を受信しているときにCATVチャンネルの表示をBS表示に変更するための表示です。

7 ▲▼で「受信微調整」の欄を選び、◀▶で映像が正しく映るよう調整する

8 ▲▼で「放送局名」を選び、◀▶で設定されている放送局名を選ぶ

- 選択できる放送局名は、地域番号で設定されている放送局名です。地域番号一覧表に載っていない放送局を追加したときは「表示しない」を選びます。
- 地域番号一覧表に載っていない放送局名は、電子番組表（EPG）に表示できません。放送局名の「放送大学」は電子番組表（EPG）に表示できません。

9 ▲▼で「チャンネルスキップ」の欄を選び、◀▶で「しない」を選ぶ

- チャンネルスキップを「する」に設定すると、選局で選局したときにそのチャンネルが飛ばされます。
- ポジション13～62は、チャンネルスキップ「する」に設定されています。

10 ▲▼で「設定」の欄を選ぶ

■各種設定［視聴・再生設定…チャンネル設定］　10/21［木］午前 9:00

地域番号設定		
個別設定		
	ポジション	5
	受信チャンネル	4 2
	画面表示チャンネル	5
	受信微調整	0
	放送局名	NHK総合
	チャンネルスキップ	しない　する
	設定	確認　取消

11 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す

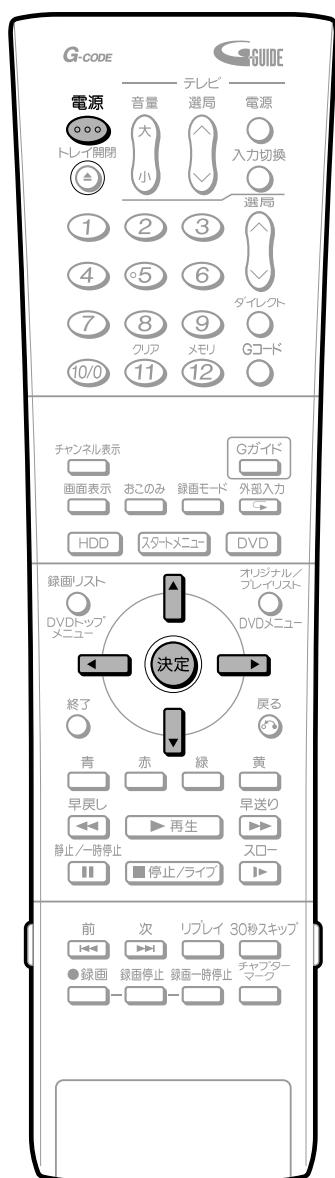
- 「確認」を選んで決定を押さないと、設定されません。
- これで1ポジション分のチャンネル設定が終わりました。引き続き他のチャンネルを設定したいときは、手順**4**～**11**をくり返してください。

12 終了を押す

- 設定が完了し、通常画面になります。

おしらせ

CATVをご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続を行います。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
  詳しくは、CATV会社にご相談ください。
  CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

「個別設定」で設定したチャンネルをGコード®で予約するときは

1 個別チャンネル設定した放送局をGコードで予約する

① リモコンの（Gコード）を押す

② 数字ボタンを押して、番組表のGコードを入力する

③ （決定）を押す

- 個別チャンネル設定で設定したチャンネルは、Gコードで予約設定したとき、予約チャンネルの欄は次のような表示（「−−」）になります。

チャンネル表示

2 ① （◀）でチャンネル「−−」を選ぶ

② （▲▼）で予約したいチャンネルを選び、（決定）を押す

- 一度設定すると、そのチャンネルが記憶されます。
- Gコード予約について詳しくは、2. 操作編 **36**ページをご覧ください。
- 個別チャンネル設定した放送局をすべて設定します。

G-CODE®

- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

地域番号早見表／一覧表

地域番号早見表

地上デジタル放送の開始にともなう受信チャンネルの変更について

- 2003年12月以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。
- 地域によっては受信チャンネルが変更されるところもありますので、地域番号を設定しても映らない放送局は「一局ずつ手動で設定する」(**41**ページ)で受信チャンネルを変更してください。

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松	030	く	呉	104	に	新居浜	113
	青森(弘前)	013	け	気仙沼	021		二戸	018
	明石(加古川)	090	こ	高知	116	の	延岡	130
	秋田	022		甲府	050	は	函館	008
	阿久根	132		神戸	085		秦野	048
	旭川	003		神戸灘	086		八王子	043
	網走	011		五條	092		八戸	014
い	飯田	054	さ	さいたま	037		浜田	097
	諫早	125		佐賀1	122		浜松	068
	石巻	020		佐賀2 ※	135	ひ	彦根	080
	伊勢	077		佐世保	124		日立	032
	今治	114		札幌(江別)	001		姫路	089
	いわき	029	し	静岡(清水・焼津)	067		平塚(茅ヶ崎)	047
	岩国	108		島田	071		広島	101
う	宇都宮	033		下関	106	ふ	福井	062
	宇部	107		上越	057		福岡	117
	宇和島	115	せ	仙台	019		福島(郡山)	028
お	大分(別府)	127	た	高岡	059		福知山	083
	大阪	084		高松	110		福山	102
	大館	023		高山	065		富士(富士宮)	069
	大津	079		多摩	044		藤枝	072
	大曲	024	ち	秩父	039	ま	舞鶴	082
	大牟田	119		千葉	040		前橋(伊勢崎・高崎)	035
	岡谷・諏訪	055		銚子	041		松江	096
	岡山(倉敷)	098	つ	津	076		松本	053
	沖縄	134		津山	099		松山	112
	小樽	002		鶴岡(酒田)	026		丸亀	111
	小田原	049		敦賀	063	み	三木	088
	尾道	103	と	東京23区	042		三島・沼津	070
	帯広	009		徳島	109		水戸	031
か	海南・田辺	094		鳥取	095		宮崎(都城)	129
	鹿児島	131		苫小牧	007	む	むつ	015
	笠岡	100		富山	058		室蘭	006
	金沢(小松)	060		豊田	075	も	盛岡	016
	釜石	017		豊橋(豊川)	074	や	矢板	034
	鹿屋	133	な	長崎	123		山形	025
	川西	087		中津	128		山口(徳山・防府)	105
き	北九州	120		中津川	066	ゆ	行橋	121
	北見	012		長野1	051	よ	横浜1	045
	岐阜(大垣)	064		長野2	052		横浜2	046
	京都(宇治)	081		名古屋	073		米沢	027
	桐生	036		七尾	061	わ	和歌山	093
く	釧路	010		名張	078		稚内	005
	熊谷	038		名寄	004			
	熊本(八代)	126		奈良	091			
	久留米	118	に	新潟(長岡)	056			

おしらせ

工場出荷時の設定は、「000」です。

- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表(**45**～**49**ページ)に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます(地域番号「000」は除く)。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。受信できないときは「個別チャンネル設定」で1局ずつ個別に設定してください。

地域番号一覧表

- Gガイド（番組表）で選局するためには、番組表データを送信しているホスト局から番組表データを受信する必要があります。
- **HBC** など、反転している放送局は、Gガイドのホスト局です。ホスト局の電波状態によっては、番組表データが受信できないことがあります。

	選局番号(ポジション)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷指定		000	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌(江別)	001	1 1 **HBC**		3 3 NHK総合	17 17 TVh	5 5 STV		27 27 UHB		35 35 HTB			12 12 NHK教育
	小樽	002	24 24 TVh	2 2 NHK教育	26 26 UHB	4 4 HTB			7 7 STV		9 9 **HBC**		11 11 NHK総合	
	旭川	003		2 2 NHK教育	33 33 TVh	37 37 UHB	39 39 HTB		7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
	名寄	004	26 26 UHB		33 33 TVh	4 4 NHK総合	24 24 HTB	6 6 STV				10 10 **HBC**		12 12 NHK教育
	稚内	005		30 30 NHK教育	33 33 TVh	26 26 UHB	24 24 HTB		22 22 STV		28 28 NHK総合	10 10 **HBC**		
	室蘭	006		2 2 NHK教育	29 29 TVh	37 37 UHB	39 39 HTB		7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
	苫小牧	007	47 47 TVh	49 49 NHK教育	51 51 NHK総合	53 53 UHB	55 55 **HBC**	57 57 STV	61 61 HTB					
	函館	008	21 21 TVh	27 27 UHB	35 35 HTB	4 4 NHK総合		6 6 **HBC**				10 10 NHK教育		12 12 STV
	帯広	009	32 32 UHB		34 34 HTB	4 4 NHK総合		6 6 **HBC**				10 10 STV		12 12 NHK教育
	釧路	010	29 29 TVh	2 2 NHK教育	39 39 HTB	41 41 UHB			7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
	網走	011	1 1 **HBC**		3 3 NHK総合	27 27 UHB	5 5 STV	35 35 HTB						12 12 NHK教育
	北見	012		2 2 NHK教育			59 59 UHB	61 61 HTB	7 7 STV		9 9 NHK総合		53 53 **HBC**	
青森	青森(弘前)	013	1 1 青森放送		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		38 38 **青森テレビ**		34 34 青森朝日			
	八戸	014			33 33 **青森テレビ**		31 31 青森朝日		7 7 NHK教育		9 9 NHK総合		11 11 青森放送	
	むつ	015				4 4 NHK総合		56 56 青森朝日		58 58 **青森テレビ**		10 10 青森放送		12 12 NHK教育
岩手	盛岡	016				4 4 NHK総合		6 6 **IBC**		8 8 NHK教育	31 31 IAT	35 35 テレビ岩手		33 33 めんこい
	釜石	017		2 2 NHK総合		58 58 テレビ岩手		60 60 めんこい			62 62 IAT	10 10 **IBC**		12 12 NHK教育
	二戸	018		2 2 **IBC**	29 29 めんこい		5 5 NHK総合		37 37 テレビ岩手		27 27 IAT			12 12 NHK教育
宮城	仙台	019	1 1 **TBC**		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		32 32 東日本放送		34 34 宮城テレビ			12 12 仙台放送
	石巻	020	59 59 **TBC**		51 51 NHK総合		49 49 NHK教育		61 61 東日本放送		55 55 宮城テレビ			57 57 仙台放送
	気仙沼	021		2 2 NHK総合		4 4 **TBC**		6 6 仙台放送	43 43 東日本放送		37 37 宮城テレビ	10 10 NHK教育		
秋田	秋田	022		2 2 NHK教育							9 9 NHK総合	31 31 秋田朝日	11 11 秋田放送	37 37 **秋田テレビ**
	大館	023				4 4 NHK総合				8 8 NHK教育		59 59 秋田朝日	6 6 秋田放送	57 57 **秋田テレビ**
	大曲	024		43 43 NHK教育							45 45 NHK総合	41 41 秋田朝日	47 47 秋田放送	51 51 **秋田テレビ**
山形	山形	025				4 4 NHK教育		36 36 **TUY**	30 30 SAY	8 8 NHK総合		10 10 山形放送		38 38 山形テレビ

- 地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は、当社の調査によるものです。（2004年7月現在）

次ページへつづく ▶▶▶

地域番号早見表／一覧表　つづき

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号(ポジション) →	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
山形	鶴岡(酒田)	026	1 1 山形放送		3 3 NHK総合			6 6 NHK教育		39 39 山形テレビ		22 22 TUY		24 24 SAY
山形	米沢	027				50 50 NHK教育		56 56 TUY	60 60 SAY	52 52 NHK総合		54 54 山形放送		58 58 山形テレビ
福島	福島(郡山)	028		2 2 NHK教育	31 31 TUF		33 33 福島中央TV		35 35 福島放送		9 9 NHK総合		11 11 福島テレビ	
福島	いわき	029		62 62 TUF		4 4 NHK総合		58 58 福島中央TV		8 8 福島テレビ		10 10 NHK教育		60 60 福島放送
福島	会津若松	030	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育			6 6 福島テレビ		47 47 TUF		37 37 福島中央TV		41 41 福島放送
茨城	水戸	031	44 1 NHK総合		46 3 NHK教育	42 4 日本テレビ	14 14 MXTV	40 6 TBS	39 39 ちばテレビ	38 8 フジテレビ		36 10 テレビ朝日		32 12 テレビ東京
茨城	日立	032	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS	39 39 ちばテレビ	58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	033	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	14 14 MXTV	55 6 TBS		57 8 フジテレビ	31 31 とちぎTV	41 10 テレビ朝日		44 12 テレビ東京
栃木	矢板	034	40 1 NHK総合		30 3 NHK教育	36 4 日本テレビ	33 33 とちぎTV	42 6 TBS	14 14 MXTV	45 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
群馬	前橋 (伊勢崎・高崎)	035	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
群馬	桐生	036	51 1 NHK総合		57 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	14 14 MXTV	55 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	35 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	61 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	037	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
埼玉	熊谷	038	51 1 NHK総合		35 3 NHK教育	53 4 日本テレビ		55 6 TBS		57 8 フジテレビ	30 30 テレビ埼玉	59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
埼玉	秩父	039	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	47 47 テレビ埼玉	55 6 TBS		57 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
千葉	千葉	040	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	42 42 TVK	10 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
千葉	銚子	041	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	39 39 ちばテレビ	55 6 TBS	42 42 TVK	57 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
東京	２３区	042	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 TVK	10 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
東京	八王子	043	33 1 NHK総合		29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	40 14 MXTV	37 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	31 8 フジテレビ	42 42 TVK	45 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	62 12 テレビ東京
東京	多摩	044	49 1 NHK総合		47 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	61 28 MXTV	53 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	55 8 フジテレビ	42 42 TVK	57 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	59 12 テレビ東京
神奈川	横浜1	045	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS		58 8 フジテレビ	48 42 TVK	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
神奈川	横浜2	046	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	42 42 TVK	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
神奈川	平塚 (茅ヶ崎)	047	33 1 NHK総合		29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	14 14 MXTV	37 6 TBS		39 8 フジテレビ	31 31 TVK	41 10 テレビ朝日		43 12 テレビ東京
神奈川	秦野	048	47 1 NHK総合		49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	14 14 MXTV	53 6 TBS		55 8 フジテレビ	61 61 TVK	57 10 テレビ朝日		59 12 テレビ東京
神奈川	小田原	049	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS		58 8 フジテレビ	46 46 TVK	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
山梨	甲府	050	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育		5 5 山梨放送		37 37 UTY					
長野	長野1	051		44 44 NHK総合	50 50 長野朝日		40 40 テレビ信州		42 42 長野放送		46 46 NHK教育		48 48 SBC	
長野	長野2	052		2 2 NHK総合	20 20 長野朝日		30 30 テレビ信州		38 38 長野放送		9 9 NHK教育		11 11 SBC	
長野	松本	053		44 44 NHK総合	50 50 長野朝日		48 48 テレビ信州		42 42 長野放送		46 46 NHK教育		40 40 SBC	
長野	飯田	054	44 44 長野朝日		3 3 NHK教育	4 4 NHK総合		6 6 SBC		42 42 テレビ信州		40 40 長野放送		

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号(ポジション)		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
長野	岡谷・諏訪	055			61 61 長野朝日	4 4 ＮＨＫ総合	59 59 テレビ信州	6 6 ＳＢＣ	47 47 長野放送	8 8 ＮＨＫ教育				
新潟	新潟(長岡)	056	21 21 テレビ２１		29 29 テレビ新潟		5 5 ＢＳＮ			8 8 ＮＨＫ総合		35 35 新潟総合TV		12 12 ＮＨＫ教育
	上越	057	1 1 ＮＨＫ教育		3 3 ＮＨＫ総合			37 37 テレビ２１		27 27 テレビ新潟		10 10 ＢＳＮ		33 33 新潟総合TV
富山	富山	058	1 1 北日本放送		3 3 ＮＨＫ総合							10 10 ＮＨＫ教育	32 32 チュリップ	34 34 富山テレビ
	高岡	059	50 50 北日本放送		48 48 ＮＨＫ総合							46 46 ＮＨＫ教育	42 42 チュリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢(小松)	060				4 4 ＮＨＫ総合		6 6 北陸放送	25 25 北陸朝日	8 8 ＮＨＫ教育		33 33 テレビ金沢		37 37 石川テレビ
	七尾	061					5 5 ＮＨＫ教育		59 59 北陸朝日		9 9 ＮＨＫ総合	57 57 テレビ金沢	11 11 北陸放送	55 55 石川テレビ
福井	福井	062	39 39 福井テレビ		3 3 ＮＨＫ教育						9 9 ＮＨＫ総合		11 11 福井放送	
	敦賀	063	38 38 福井テレビ					6 6 ＮＨＫ総合		8 8 福井放送				12 12 ＮＨＫ教育
岐阜	岐阜(大垣)	064	1 1 東海テレビ		39 3 ＮＨＫ総合	25 25 テレビ愛知	5 5 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	35 35 中京テレビ		9 9 ＮＨＫ教育		11 11 メ～テレ	37 37 岐阜放送
	高山	065	8 1 東海テレビ		4 3 ＮＨＫ総合	25 25 テレビ愛知	6 5 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	26 35 中京テレビ		2 9 ＮＨＫ教育		12 11 メ～テレ	38 38 岐阜放送
	中津川	066	10 1 東海テレビ		4 3 ＮＨＫ総合	25 25 テレビ愛知	8 5 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	26 35 中京テレビ		12 9 ＮＨＫ教育		6 11 メ～テレ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡 (清水・焼津)	067		2 2 ＮＨＫ教育	31 31 静岡第一		33 33 朝日テレビ		35 35 テレビ静岡		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 静岡放送	
	浜松	068		30 30 静岡第一		4 4 ＮＨＫ総合		6 6 静岡放送		8 8 ＮＨＫ教育		28 28 朝日テレビ		34 34 テレビ静岡
	富士 (富士宮)	069		54 54 ＮＨＫ教育	27 27 静岡第一		29 29 朝日テレビ		39 39 テレビ静岡		52 52 ＮＨＫ総合		41 41 静岡放送	
	三島・沼津	070		51 51 ＮＨＫ教育	61 61 静岡第一		57 57 朝日テレビ		59 59 テレビ静岡		53 53 ＮＨＫ総合		55 55 静岡放送	
	島田	071	1 1 ＮＨＫ総合	48 48 静岡第一	3 3 ＮＨＫ教育		5 5 静岡放送					50 50 朝日テレビ		58 58 テレビ静岡
	藤枝	072		44 44 ＮＨＫ教育	24 24 静岡第一		26 26 朝日テレビ		38 38 テレビ静岡		42 42 ＮＨＫ総合		40 40 静岡放送	
愛知	名古屋	073	1 1 東海テレビ		3 3 ＮＨＫ総合	37 37 岐阜放送	5 5 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	35 35 中京テレビ		9 9 ＮＨＫ教育		11 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
	豊橋(豊川)	074	56 56 東海テレビ		54 54 ＮＨＫ総合	37 37 岐阜放送	62 62 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	58 58 中京テレビ		50 50 ＮＨＫ教育		60 60 メ～テレ	52 52 テレビ愛知
	豊田	075	57 57 東海テレビ		53 53 ＮＨＫ総合	37 37 岐阜放送	55 55 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	59 59 中京テレビ		51 51 ＮＨＫ教育		61 61 メ～テレ	49 49 テレビ愛知
三重	津	076	1 1 東海テレビ		3 3 ＮＨＫ総合		5 5 ＣＢＣ		35 35 中京テレビ		9 9 ＮＨＫ教育	33 33 三重テレビ	11 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
	伊勢	077	57 1 東海テレビ		53 3 ＮＨＫ総合		55 5 ＣＢＣ		47 35 中京テレビ		49 9 ＮＨＫ教育	59 59 三重テレビ	61 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
	名張	078	62 1 東海テレビ		52 3 ＮＨＫ総合		60 5 ＣＢＣ		54 35 中京テレビ		50 9 ＮＨＫ教育	58 58 三重テレビ	56 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
滋賀	大津	079		28 28 ＮＨＫ総合		36 4 毎日放送	34 34 京都テレビ	38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ	30 30 びわ湖放送	46 46 ＮＨＫ教育
	彦根	080		52 52 ＮＨＫ総合		54 4 毎日放送	56 56 びわ湖放送	58 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		50 50 ＮＨＫ教育
京都	京都(宇治)	081		2 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
	舞鶴	082		51 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	53 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	55 6 朝日放送	57 57 京都テレビ	59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ		49 12 ＮＨＫ教育
	福知山	083		50 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	58 6 朝日放送	56 56 京都テレビ	60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 ＮＨＫ教育

次ページへつづく ▶▶▶

地域番号早見表／一覧表　つづき

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
大阪	大阪	084		2 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	4 4 **毎日放送**	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
兵庫	神戸	085		28 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	18 4 **毎日放送**	19 19 テレビ大阪	20 6 朝日放送		22 8 関西テレビ		24 10 読売テレビ		26 12 ＮＨＫ教育
	神戸灘	086		52 2 ＮＨＫ総合	62 62 サンテレビ	54 4 **毎日放送**	19 19 テレビ大阪	56 6 朝日放送		58 8 関西テレビ		60 10 読売テレビ		50 12 ＮＨＫ教育
	川西	087		29 2 ＮＨＫ総合	33 36 サンテレビ	35 4 **毎日放送**	19 19 テレビ大阪	37 6 朝日放送		39 8 関西テレビ		41 10 読売テレビ		31 12 ＮＨＫ教育
	三木	088		44 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	34 4 **毎日放送**	19 19 テレビ大阪	38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ		46 12 ＮＨＫ教育
	姫路	089		50 2 ＮＨＫ総合	56 36 サンテレビ	54 4 **毎日放送**	19 19 テレビ大阪	58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 ＮＨＫ教育
	明石（加古川）	090		51 2 ＮＨＫ総合	55 36 サンテレビ	53 4 **毎日放送**	19 19 テレビ大阪	57 6 朝日放送		59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ		49 12 ＮＨＫ教育
奈良	奈良	091		51 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	4 4 **毎日放送**	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	55 55 奈良テレビ	10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
	五條	092		43 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	33 4 **毎日放送**	19 19 テレビ大阪	35 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	37 8 関西テレビ	41 41 奈良テレビ	39 10 読売テレビ		45 12 ＮＨＫ教育
和歌山	和歌山	093		32 2 ＮＨＫ総合		42 4 **毎日放送**		44 6 朝日放送		46 8 関西テレビ		48 10 読売テレビ	30 30 TV和歌山	25 12 ＮＨＫ教育
	海南・田辺	094		50 2 ＮＨＫ総合		54 4 **毎日放送**		58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ	56 56 TV和歌山	52 12 ＮＨＫ教育
鳥取	鳥取	095	1 1 日本海TV		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 ＮＨＫ教育				24 24 山陰中央		22 22 **BSS**		
島根	松江	096	30 30 日本海TV		34 34 山陰中央			6 6 ＮＨＫ総合				10 10 **BSS**		12 12 ＮＨＫ教育
	浜田	097		2 2 ＮＨＫ総合	54 54 日本海TV		5 5 **BSS**			58 58 山陰中央	9 9 ＮＨＫ教育			
岡山	岡山（倉敷）	098	23 23 TVせとうち		3 3 ＮＨＫ教育		5 5 ＮＨＫ総合	25 25 KSB	35 35 ＯＨＫ		9 9 西日本放送		11 11 **RSK**	
	津山	099	56 56 TVせとうち	2 2 ＮＨＫ総合				62 62 KSB	60 60 ＯＨＫ		58 58 西日本放送		7 7 **RSK**	12 12 ＮＨＫ教育
	笠岡	100	19 19 TVせとうち	2 2 ＮＨＫ総合		4 4 ＮＨＫ教育		6 6 **RSK**	60 60 ＯＨＫ	21 21 KSB	17 17 西日本放送			
広島	広島	101	31 31 TSS		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 **RCC**			7 7 ＮＨＫ教育			35 35 広島ホーム		12 12 広島テレビ
	福山	102	5 1 ＮＨＫ総合		57 24 広島ホーム		54 26 TSS		3 7 ＮＨＫ教育			7 10 **RCC**		11 12 広島テレビ
	尾道	103	1 1 ＮＨＫ総合		24 24 広島ホーム		26 26 TSS		7 7 ＮＨＫ教育			10 10 **RCC**		12 12 広島テレビ
	呉	104	1 1 ＮＨＫ教育		24 24 広島ホーム		5 5 広島テレビ		26 26 TSS		9 9 **RCC**		11 11 ＮＨＫ総合	
山口	山口（徳山・防府）	105	1 1 ＮＨＫ教育				28 52 山口朝日		38 38 **テレビ山口**		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 山口放送	
	下関	106	41 41 ＮＨＫ教育			4 4 山口放送	21 21 山口朝日		33 33 **テレビ山口**		39 39 ＮＨＫ総合			
	宇部	107	14 14 ＮＨＫ教育				31 31 山口朝日		20 20 **テレビ山口**		16 16 ＮＨＫ総合		18 18 山口放送	
	岩国	108	1 1 ＮＨＫ教育				22 22 **テレビ山口**		28 28 山口朝日		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 山口放送	
徳島	徳島	109	1 1 四国放送		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 **毎日放送**		6 6 朝日放送		8 8 関西テレビ				38 12 ＮＨＫ教育
香川	高松	110	33 33 KSB		39 39 ＮＨＫ教育		37 37 ＮＨＫ総合		31 31 ＯＨＫ		41 41 西日本放送		29 29 **RSK**	19 19 TVせとうち
	丸亀	111	42 42 KSB		40 40 ＮＨＫ教育		44 44 ＮＨＫ総合		22 22 ＯＨＫ		20 20 西日本放送		18 18 **RSK**	16 16 TVせとうち
愛媛	松山	112		2 2 ＮＨＫ教育		29 29 **あいテレビ**	25 25 愛媛朝日	6 6 ＮＨＫ総合		37 37 テレビ愛媛		10 10 南海放送		

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号(ポジション)		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
愛媛	新居浜	113		2 2 NHK総合		4 4 NHK教育	14 14 愛媛朝日	6 6 南海放送		36 36 テレビ愛媛			27 27 **あいテレビ**	
	今治	114		30 30 NHK教育		27 27 **あいテレビ**	17 17 愛媛朝日	32 32 NHK総合		36 36 テレビ愛媛		34 34 南海放送		
	宇和島	115		1 1 NHK教育		34 34 **あいテレビ**	16 16 愛媛朝日	6 6 NHK総合		32 32 テレビ愛媛		10 10 南海放送		
高知	高知	116				4 4 NHK総合		6 6 NHK教育		8 8 高知放送		38 38 **KUTV**		40 40 KSS
福岡	福岡	117	1 1 KBC		3 3 NHK総合	4 4 **RKB毎日**		6 6 NHK教育			9 9 TNC		19 19 TVQ	37 37 FBS
	久留米	118	57 57 KBC		46 46 NHK総合	48 48 **RKB毎日**		54 54 NHK教育			60 60 TNC		14 14 TVQ	52 52 FBS
	大牟田	119	58 58 KBC	19 19 TVQ	53 53 NHK総合	61 61 **RKB毎日**		50 50 NHK教育			55 55 TNC		43 43 FBS	
	北九州	120		2 2 KBC	23 23 TVQ	35 35 FBS		6 6 NHK総合		8 8 **RKB毎日**		10 10 TNC		12 12 NHK教育
	行橋	121		57 57 KBC	19 19 TVQ	43 43 FBS		49 49 NHK総合		60 60 **RKB毎日**		54 54 TNC		46 46 NHK教育
佐賀※	佐賀1	122		36 36 STS	40 40 NHK教育	38 38 NHK総合	48 48 **RKB毎日**	52 52 FBS	57 57 KBC	14 14 TVQ			11 11 **熊本放送**	
	佐賀2	135		36 36 STS	40 40 NHK教育	38 38 NHK総合		52 52 FBS	57 57 KBC	14 14 TVQ			11 11 熊本放送	
長崎	長崎	123	1 1 NHK教育		3 3 NHK総合		5 5 **NBC**		37 37 テレビ長崎		27 27 長崎文化		25 25 長崎国際	
	佐世保	124		2 2 NHK教育		17 17 長崎国際		31 31 長崎文化		8 8 NHK総合		10 10 **NBC**		35 35 テレビ長崎
	諫早	125		45 45 NHK教育		20 20 長崎国際		24 24 長崎文化		47 47 NHK総合		49 49 **NBC**		42 42 テレビ長崎
熊本	熊本(八代)	126		2 2 NHK教育	16 16 熊本朝日		22 22 KKT		34 34 TKU		9 9 NHK総合		11 11 **熊本放送**	
大分	大分(別府)	127			3 3 NHK総合		5 5 **OBS**		36 36 TOS		24 24 OAB			12 12 NHK教育
	中津	128			48 48 NHK総合		51 51 **OBS**		37 37 TOS		17 17 OAB			45 45 NHK教育
宮崎	宮崎(都城)	129						35 35 テレビ宮崎		8 8 NHK総合		10 10 **宮崎放送**		12 12 NHK教育
	延岡	130		2 2 NHK教育		4 4 NHK総合		6 6 **宮崎放送**		39 39 テレビ宮崎				
鹿児島	鹿児島	131	1 1 **MBC**		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		32 32 鹿児島放送		38 38 KTS		30 30 鹿児島読売	
	阿久根	132				23 23 鹿児島放送		35 35 KTS		8 8 NHK総合		10 10 **MBC**	17 17 鹿児島読売	12 12 NHK教育
	鹿屋	133		2 2 NHK教育		4 4 NHK総合		6 6 **MBC**	31 31 鹿児島放送		33 33 KTS		25 25 鹿児島読売	
沖縄	沖縄	134		2 2 NHK総合						8 8 OTV	28 28 QAB	10 10 **RBC**		12 12 NHK教育

※ 佐賀県にお住まいの方で、Gガイドを設定する場合は、地域番号を「122(佐賀1)」に設定してください。
- 「RKB毎日放送」が受信できる地域の方は、「RKB毎日」を選んでください。(操作方法は**39**ページ)
- 「熊本放送」が受信できる地域の方は、「熊本放送」を選んでください。(操作方法は**39**ページ)

※「佐賀2」は、メガポート放送のみの設定です。
本機は、メガポート放送からの電子番組表(EPG)データは受信できません。

※ ホスト局を「RKB毎日」から「熊本放送」に変更するとき、または「熊本放送」から「RKB毎日」に変更するときは、地域番号設定(**39**ページ)で、次のように操作してください。
① 地域番号「123」を選んで決定ボタンを押した後、地域番号「122」を選ぶ
② ホスト局を選ぶ

おしらせ

- 電子番組表(EPG)に表示される放送局名は、地域番号一覧表で選んだ地域に記載されている放送局名です。個別設定(**41～43**ページ)で設定した放送局名は表示されません。

すぐに使う

ハードディスク（HDD）にテレビ番組を録画する

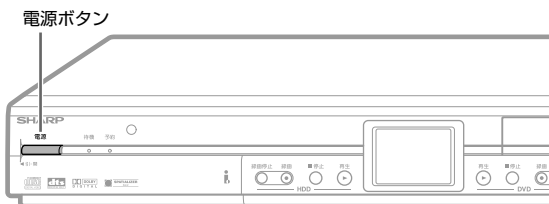
ここでは、基本的な再生と録画方法を、おもに本体のボタンを使って説明しています。メニューなどの操作には、リモコンを使います。
本機の操作について、詳しくは別冊の取扱説明書 2. 操作編 をご覧ください。

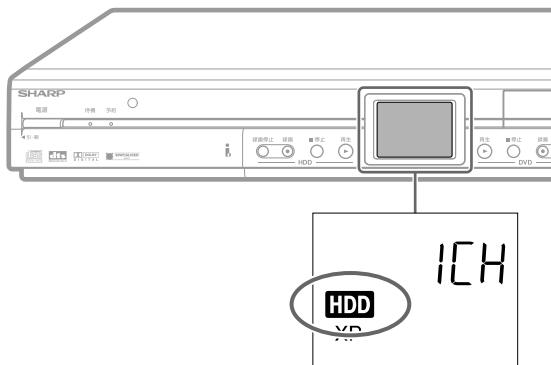
- **50・51**ページでは、ハードディスク（HDD）への録画について説明しています。DVDへの録画については、**52・53**ページをご覧ください。
- ハードディスク（HDD）やDVDに録画した番組の再生のしかたは、**54**ページをご覧ください。
- 市販のDVDビデオやCDの再生のしかたは、**55**ページをご覧ください。

1 テレビの電源を入れ、入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

2 本体の 電源 を押し、本機の電源を入れる

- リモコンの 電源 を押して電源を入れることもできます。

電源ボタン

3 リモコンの HDD を押す

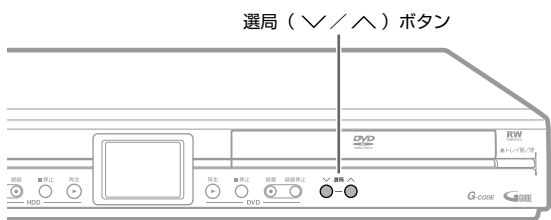
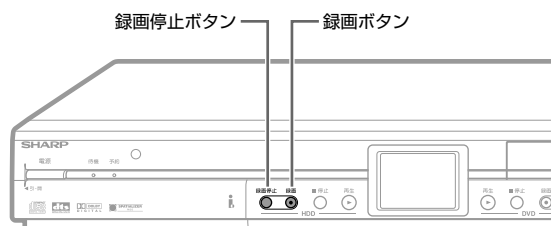
- 本体液晶表示部に HDD が表示され、HDDの操作ができるようになります。
- 電源を入れたときは、HDD が選ばれます。

4 本体の ∨ 選局 ∧ を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

- リモコンの 選局 または①〜⑫を押してチャンネルを選ぶこともできます。

選局（ ∨ ／ ∧ ）ボタン

5 本体HDD側の 録画 を押す

- 録画が開始されます。
- リモコンの ●録画 を押して録画を開始することもできます。

録画停止ボタン　録画ボタン

- HDD録画中は、HDD録画ボタンが点灯します。

6 録画を止めるには、本体HDD側の 録画停止 を押す

- リモコンの 録画停止 を押して録画を停止することもできます。

7 電源を切るときは本体の 電源 を押す

- リモコンの 電源 を押して電源を切ることもできます。

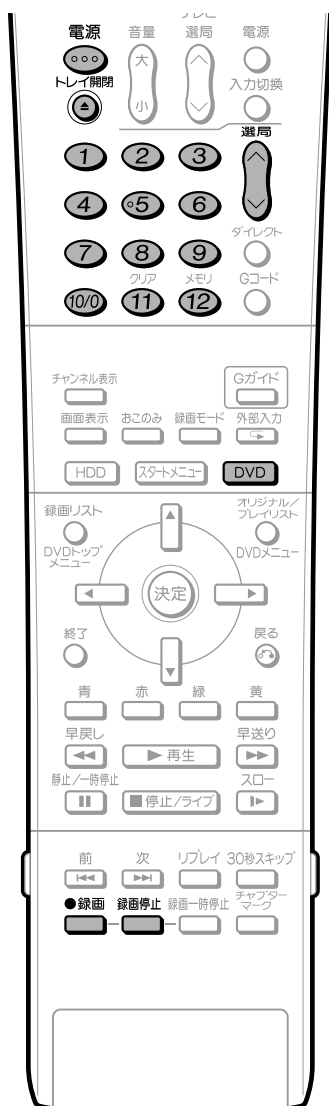
ヒント

ハードディスク（HDD）側とDVD側の映像・音声出力について

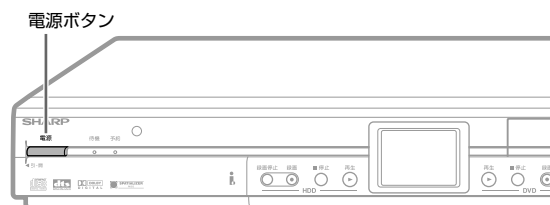
- 本機は再生や録画の操作に応じて、HDD側とDVD側の出力を自動的に切り換えます。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。通常はリモコンの HDD ・ DVD いずれかを押して切り換えてください。

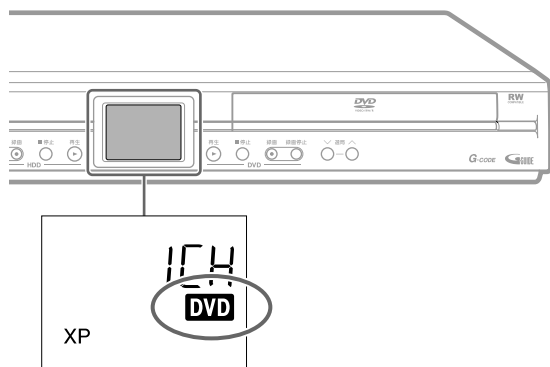
DVDにテレビ番組を録画する

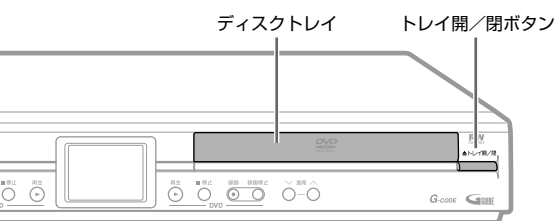
本機は、DVD-RWまたはDVD-Rを使って録画をすることができます。

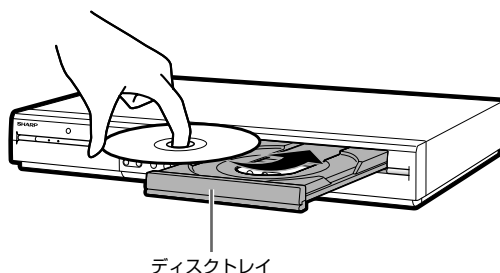
- DVD-RWには「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」で録画できます。
  くり返し録画したいときや録画した番組をあとで編集したいときは、DVD-RWにVRフォーマットで録画します。
  録画した番組を他のDVDプレーヤーでも見たいときは、DVD-RWにビデオフォーマットで録画します。
- DVD-Rには「ビデオフォーマット」で録画できます。（VRフォーマットでは録画できません）
  録画した番組を長期保存したいときや他のDVDプレーヤーでも見たいときは、DVD-Rをお使いください。
  ※ ディスクやフォーマットの種類について詳しくは、別冊の取扱説明書 2. 操作編 **9**～**10**ページをご覧ください。
- DVD-RWをお使いになる場合、新品のディスクをセットすると自動的に「VRフォーマットで初期化」が始まります。初期化が終わるまでしばらく待ってから録画を始めてください。
  ※ 初期化について詳しくは、別冊の取扱説明書 2. 操作編 **10**ページをご覧ください。

1 テレビの電源を入れ、入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

2 本体の［電源］を押し、本機の電源を入れる

- リモコンの［電源］を押して電源を入れることもできます。

3 リモコンの［DVD］を押す

- 本体液晶表示部に DVD が表示され、DVDの操作ができるようになります。
- 電源を入れたときは HDD が選ばれます。

4 本体の［トレイ開／閉］を押し、ディスクトレイを開ける

- リモコンの［トレイ開閉］を押してディスクトレイを開けることもできます。

5 ディスクトレイに録画用のディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。

次ページの手順 6 へつづく

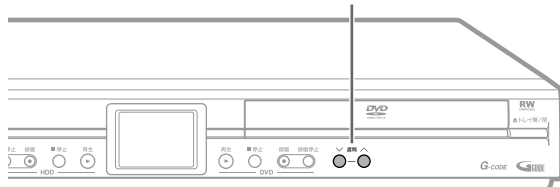
6 本体の[≜トレイ開/閉]を押し、ディスクトレイを閉める

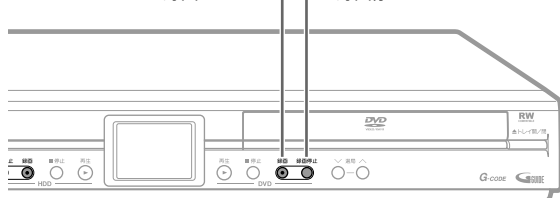
- リモコンの[トレイ開閉]を押してディスクトレイを閉めることもできます。
- ディスク読み込み中は、本体液晶表示部の DVD が点滅します。
- 未使用のDVD-RWディスクをセットした場合は、自動的に初期化が行われます。しばらくお待ちください。（約1分30秒）

7 本体の[選局]を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

- リモコンの[選局]または①～⑫を押してチャンネルを選ぶこともできます。

選局（ ∨／∧ ）ボタン

8 本体DVD側の[録画]を押す

- 録画が開始されます。
- リモコンの[●録画]を押して録画を開始することもできます。

録画ボタン　録画停止ボタン

- DVD録画中は、DVD録画ボタンが点灯します。

9 録画を止めるには、本体DVD側の[録画停止]を押す

- リモコンの[録画停止]を押して録画を停止することもできます。

10 電源を切るときは本体の[電源]を押す

- リモコンの[電源]を押して電源を切ることもできます。

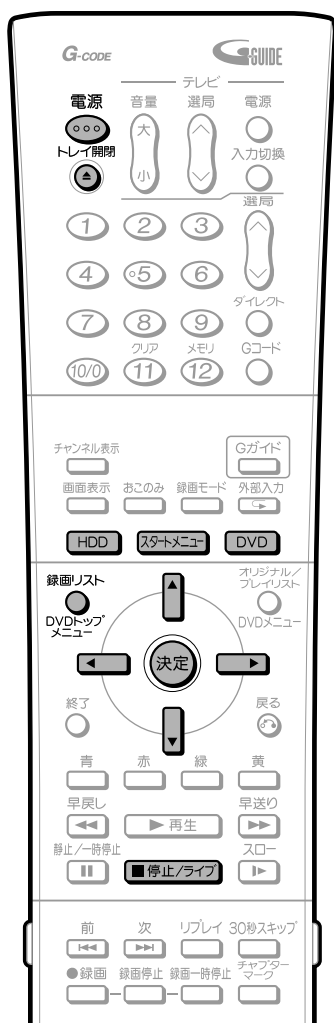
ヒント

ハードディスク（HDD）側とDVD側の映像・音声出力について
- 本機は再生や録画の操作に応じて、HDD側とDVD側の出力を自動的に切り換えます。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。通常はリモコンの HDD ・ DVD いずれかを押して切り換えてください。

ハードディスク（HDD）またはDVDに録画した番組を再生する

ハードディスク（HDD）やDVD-RW/Rに録画した番組は、テレビ画面に一覧表示された録画リストからタイトルを選んで再生することができます。

ヒント

- 本機は再生や録画の操作に応じて、HDD側とDVD側の出力を自動的に切り換えます。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。通常はリモコンの【HDD】・【DVD】いずれかを押して切り換えてください。
- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVDを再生するときは、メニューに一覧表示されるタイトルから選んで再生します。

例）ハードディスク（HDD）に録画した番組を再生する

1 テレビの電源を入れ、入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

2 リモコンの 電源 を押し、本機の電源を入れる

3 リモコンの【HDD】を押す

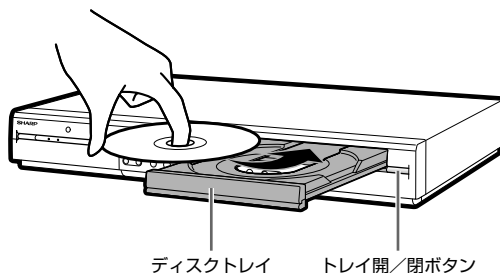
- DVDを再生する場合は、リモコンの【DVD】を押します。

4 DVDを再生するときは、録画したDVDをセットする

① 本体の【≜トレイ開／閉】を押し、ディスクトレイを開ける

② ディスクトレイにディスクを置く

③ 本体の【≜トレイ開／閉】を押し、ディスクトレイを閉める

- リモコンの トレイ開閉 を押してディスクトレイの開／閉をすることもできます。

- ディスク読み込み中は、本体液晶表示部の DVD が点滅します。読み込みが完了すると点灯します。

5 リモコンの 録画リスト/DVDトップメニュー を押す

- 録画リスト画面が表示されます。

■録画リスト（HDD：オリジナル）　10/21［木］午前 9:00　GUIDE

HDD残時間：XP 34時間10分

地上A 8　　地上A 8 XP
フジテレビ
10／18［月］午後10:00　60分 XP

		タイトル名	録画日	時間	モード
	1	地上A 8 XP	10／18［月］	60分	XP
	2	地上A 3 SP	10／18［月］	30分	SP
NEW	3	地上A 8 SP	10／19［火］	30分	SP
NEW	4	地上A 8 LP	10／20［水］	120分	LP

- ファイナライズ済みのDVD-RW（ビデオフォーマット）ディスク／DVD-Rディスクの場合は、再生が始まります。再生を停止し、もう一度 録画リスト/DVDトップメニュー を押すとタイトルメニュー画面が表示されます。タイトルメニュー画面にならないときは一度再生してから停止し、 録画リスト/DVDトップメニュー を押します。

6 【▲】【▼】で再生したいタイトルを選ぶ

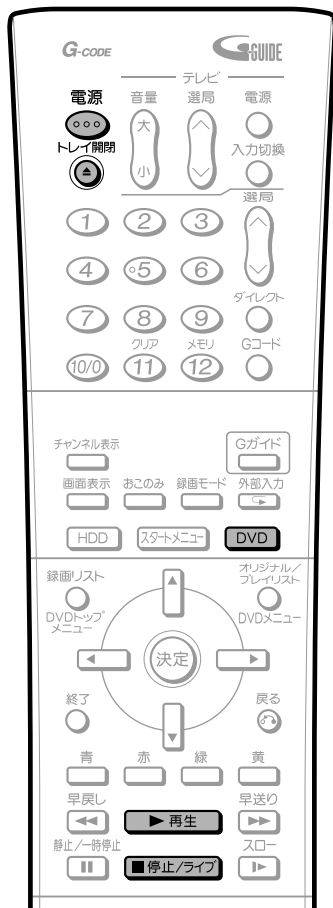
- 画面リストでタイトルを選ぶときは、【▲】【▼】【◀】【▶】でタイトルを選びます。

7 【決定】を押す

- 選んだタイトルの再生が始まります。
- HDD再生中は、本体前面のHDD再生ボタンが点灯します。

8 再生を止めるには リモコンの【■停止/ライブ】を押す

- 本体のボタンで停止するときは、HDD側、DVD側それぞれ専用の停止ボタンを押します。

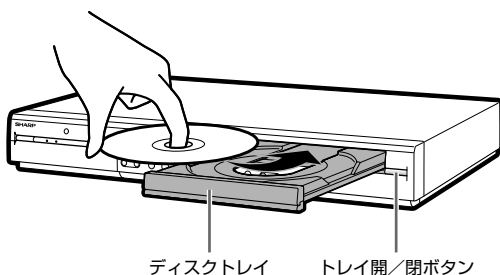
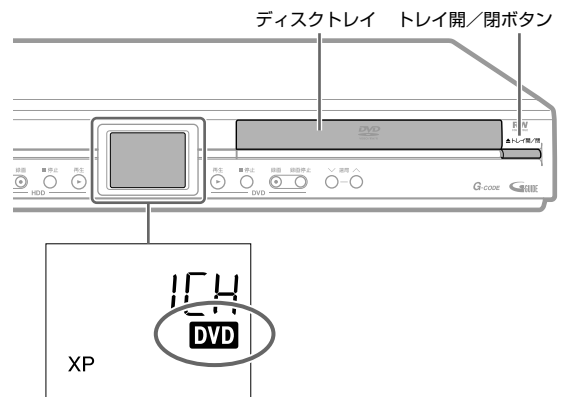
市販のDVDビデオまたはCDを再生する

1 テレビの電源を入れ、入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

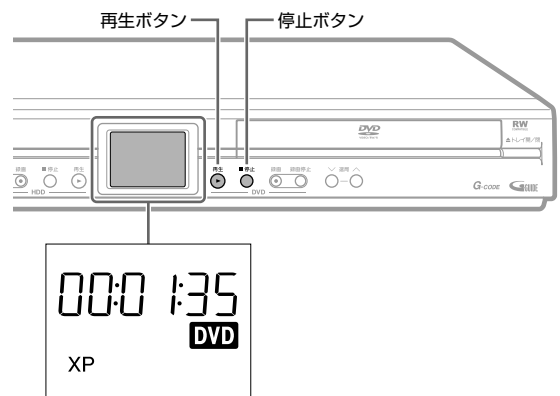
2 電源 を押し、本機の電源を入れる

3 DVD を押す

4 ▲トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを開ける

5 ディスクトレイにディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- ディスクの両面に記録されている場合は、再生面を下にして置きます。

6 ▲トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを閉める

- ディスク読み込み中は、本体液晶表示部のDVDが点滅します。読み込みが完了すると点灯します。
- ディスクによっては、自動的に再生が始まるディスクもあります。

7 再生 を押す

8 再生を止めるには ■停止 を押す

- 再生が止まります。（選局しているチャンネルが表示されます。）

ヒント

- リモコンで操作するときは、リモコンの各ボタンを使って操作してください。
- 手順**7**で 再生 を押したとき、ディスクによってはテレビ画面にメニュー画面が表示されることがあります。そのときは表示されたメニュー画面に従って操作を行い、再生をしてください。

ハードディスク（HDD）側とDVD側の映像・音声出力について

- 本機は再生や録画の操作に応じて、HDD側とDVD側の出力を自動的に切り換えます。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。通常はリモコンの HDD ・ DVD いずれかを押して切り換えてください。

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター	東日本相談室	TEL **043 - 297 - 4649**	FAX **043 - 299 - 8280**
	西日本相談室	TEL **06 - 6621 - 4649**	FAX **06 - 6792 - 5993**

《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

● 修理のご相談は・・　2. 操作編 **124**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ　http://www.sharp.co.jp/

● お客様登録のご案内

- ご登録いただきましたお客様には、ダウンロードサービスを始め、お客様に役立つ情報をe-mailにてお届けいたします。
  お客様登録は、下記URLにアクセスしてご利用ください。
  http://www.sharp.co.jp/support/av/dv/regist/index.html

シャープ株式会社

本　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia

TINS-B353WJZZ ©
04P07-MMK